高１・高２スタンダードレベル英語＜文法・読解編＞　（前編）

　この講座は，高校英語の入門編であり，中学で学んだ英語の総復習もねらいとしたレベル設定になっています。よって，内容は本当に基本的なことから確認していき，細かい例外や，応用的な知識はすべて省きました。例えば，時・条件の副詞節の例外の名詞節なんていう知識は，この講座では取り上げません。ここでのベースをスタートに，レベルが上がり，学年が上がることで，少しずつ例外や応用が増える設定となっております。

　英語の文とは，単に単語を並べたものではなくて，一定のルール（= 英文法）の下(もと)に成り立っている世界であること，そして，何となくではなくて，そのルールを意識して読解や作文，会話に励むことが，正確な英語力を養う最短の道であること。そのことを理解したうえで本講座の予習・復習に励んでください。

　英語学習の最初に持っていただきたい心構えとして，以下を挙げます。

①　急に英語ができるようにはならないこと

⇒最初の三か月はがんばること

②　授業を受動的に受けないこと

⇒予習・復習を習慣にすること

③　英語は一度で身に付かないこと

⇒復習で，何度も反復すること

　壁にぶつかる度に，上記の三点を思い出して，前に進んでください。英語を通して，一人でも多くの人に良い世界が開けることを願っております。

肘井　学

目　次

第０講　英語学習のコツ　p3

第１講　文型と文の要素①　p4

第２講　文型と文の要素②　p14

第３講　文型と文の要素③　p22

第４講　時制①　p30

第５講　時制②　p38

第６講　助動詞①　p46

第７講　助動詞②　p54

第８講　受動態　p62

第９講　不定詞①　p70

第 10 講　不定詞②　p78

第 11 講　不定詞③　p86

第 12 講　動名詞　p94

第０講　英語学習のコツ

この講座を受けてくださる方々には，社会人の方から，中学生の方まで様々な事情の下，英語学習をスタートする方々がいらっしゃるでしょう。

どんな状況であろうと，英語初学者に必ず伝えたいメッセージは，

「**英語はすぐには出来るようにならない**」

これが最初のメッセージとなります。

ちょっとやったら何とかなるんじゃないか，一か月やったけど，何だか…

こういう思いを抱かないためにも，最初にお伝えしておきます。

【予習】

あまり時間をかけなくて構いません。5 分程度ざっと今日の授業内容を眺め渡して，**問題演習のところだけ**解いてきてください。

【授業】

集中力が続くように，1 チャプター約 20 分の構成となっております。その後，1 分の復習タイムを設けますので，復習用シートで知識の確認をしてみてください。これをやることで，知識の定着が飛躍的にアップします。一気に 3 チャプター見るのは，大変ですので，チャプターごとに，飲み物を飲んでリフレッシュしたり，椅子から立って，少し体を動かしたりして，次のチャプターに進むことをお勧めいたします。

【復習】

英語学習の初めのうちは，復習中心で構いません。知識が徐々に増えていったら，予習にも時間を回すようにしましょう。1 講ごとに，テキストを頭から見直して，問題を解き直す。そして，復習用シートで右側を隠して，知識が完璧になるまで何度も書いて覚えたり，唱えて覚えたりを繰り返してください。

【復習テスト】

1 講の復習が終わるごとに, 必ずテストで知識を確認してから, 先に進んでください。知識の定着には，単純に接触回数がものを言います。理想は，①予習⇒②授業⇒③復習⇒④復習テストの四回の接点です。

第１講　　文型と文の要素①

ポイント

【1】　文型の意義
【2】　第Ⅰ文型 (SVM)
【3】　第Ⅱ文型 (SVC)

●文型の基礎知識

①　五つの文の型

・第Ⅰ文型	SV(M)	She lives in Sapporo.	彼女は札幌に住んでいる。
・第Ⅱ文型	SVC	She is a doctor.	彼女は医者だ。
・第Ⅲ文型	SVO	She has a car.	彼女は車を持っている。
・第Ⅳ文型	SVO_1O_2	She gave me a car.	彼女は私に車をくれた。
・第Ⅴ文型	SVOC	She made me happy.	彼女は私を幸せにしてくれた。

②　文の要素

・S= 主語 (～は・が)
・V= 動詞 (～する)
・C= 補語 (S・O の説明)
・O= 目的語 (～を・に)
・M= 修飾語 (動詞や名詞などを修飾する)　⇒　（　　）に入れて，文型から外す

③　文型の判断

・前置詞＋名詞のカタマリ　=　M，（　　）に入れて，文型から外す
・―ly　⇒　副詞　=　M，（　　）に入れて，文型から外す
・時を表す副詞　=　M，（　　）に入れて，文型から外す
・頻度の副詞　=　M，（　　）に入れて，文型から外す

ポイント【1】 文型の意義

●次の文は，なぜ下線部のように，解釈が分かれるか？

· He got to the station.	彼は駅に到着した。
· He got angry.	彼は怒った。
· He got a car.	彼は車を手に入れた。

	第Ⅰ文型	=	[　　　　　　]
get	第Ⅱ文型	=	[　　　　　　]
	第Ⅲ文型	=	[　　　　　　]

· 第Ⅱ文型 (SVC) と第Ⅲ文型 (SVO) の区別

S V X

☆文型を学ぶ理由　=　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

■問題演習

＊次の英文を，文の要素を振り，文型を確定して，カッコの中に日本語を入れなさい。

(1)

① These trees grow tall.　　これらの木は，高く (　　　　　　　　)。

② Japanese grow rice traditionally.　　日本人は，伝統的に米を (　　　　　　　　)。

(2)

① He became a doctor.　　彼は医者に (　　　　　　　　)。

② Your hat becomes you.　　あなたの帽子は (　　　　　　　　)。

(3)

① He looked at the dog.　　彼はその犬を (　　　　　　　　)。

② He looked happy.　　彼は幸せに (　　　　　　　　)。

(4)

① He ran for three hours.　　彼は３時間 (　　　　　　　　)。

② He ran the company.　　彼はその会社を (　　　　　　　　)。

(1)

grow　　第Ⅱ文型　=　[　　　　　　　　]

　　　　第Ⅲ文型　=　[　　　　　　　　]

(2)

become　　第Ⅱ文型　=　[　　　　　　　　]

　　　　第Ⅲ文型　=　[　　　　　　　　]

(3)

look　　第Ⅰ文型　=　[　　　　　　　　]

　　　　第Ⅱ文型　=　[　　　　　　　　]

(4)

run　　第Ⅰ文型　=　[　　　　　　　　]

　　　　第Ⅲ文型　=　[　　　　　　　　]

●復習用シート

1	文型をなぜ学ぶか？	文型で動詞の意味が変わるから
2	前置詞＋名詞のカタマリ	M(修飾要素)，文の要素になれない
3	時を表す表現	M，副詞
4	―ly の単語	M，副詞
5	頻度の副詞	M，副詞
6	第Ⅱ文型と第Ⅲ文型の区別	第Ⅱ文型は S=C，第Ⅲ文型は S ≠ O
7	get to	到着する
8	get C	C になる
9	get O	O を手に入れる
10	grow C	C になる
11	grow O	O を栽培する
12	become C	C になる
13	become O	O に似合う
14	look at	～を見る
15	look C	C に見える
16	run O	O を経営する

ポイント【2】 第Ⅰ文型 (SVM)

●第Ⅰ文型の最重要構文　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

☆この構文の存在する理由　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

■問題演習

＊次の英文を，文の要素を振り，文型を確定して，カッコの中に日本語を入れなさい。

① There is a dog at the door.　　ドアのところに (　　　　　　　　　)。

② There lived a wise man in Greece.　　ギリシア (　　　　　　　　　)。

③ She stayed by her mother.　　彼女は母親の (　　　　　　　　　)。

④ The town lies in a small valley.　　その町は小さな谷間 (　　　　　　　　　)。

⑤ Don’t cry over spilt milk.　　(　　　　　　　　　)。(ことわざ)

⑥ He spoke in a low voice.　　彼は低い声で (　　　　　　　　　)。

⑦ He insisted on speaking to her father.
彼は彼女の父に話をすると (　　　　　　　　　)。

⑧ This bus goes to Tokyo.　　このバスは東京に (　　　　　　　　　)。

⑨ He runs every morning.　　彼は毎朝 (　　　　　　　　　)。

⑩ They came to the country yesterday.　　彼らは昨日田舎に (　　　　　　　　　)。

☆第Ⅰ文型の動詞の意味　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●復習用シート

1	第Ⅰ文型の最重要構文	There is(are) ~.
2	第Ⅰ文型を取る動詞	① 存在　② 発話　③ 移動
3	①のグループ	live, stay, lie
4	②のグループ	speak, cry, insist
5	③のグループ	go, run, come
6	every morning の文要素	M, 副詞
7	yesterday の文要素	M, 副詞
8	insist on	～と言い張る

ポイント【3】　第Ⅱ文型 (SVC)

●第Ⅱ文型の特徴は？　⇒　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

■問題演習

＊次の英文を，文の要素を振り，文型を確定して，カッコの中に日本語を入れなさい。

① Your dress looks nice.　　　　　　あなたのドレスは素敵 (　　　　　　　　　)。

② Good medicines taste bitter.　　　良薬は口 (　　　　　　　　　)。(ことわざ)

③ This piano sounds fantastic.　　　このピアノは素晴らしい音 (　　　　　　)。

④ She feels happy.　　　　　　　　　彼女は幸せ (　　　　　　　　　　　　)。

⑤ This flower smells sweet.　　　　この花は甘い (　　　　　　　　　　　)。

· look C　　　　[　　　　　　　　　]
· taste C　　　 [　　　　　　　　　]
· sound C　　　 [　　　　　　　　　]
· feel C　　　　[　　　　　　　　　]
· smell C　　　 [　　　　　　　　　]

⑥ India became an independent country. インドは独立国家 (　　　　　　　　)。

⑦ Dreams come true.　　　　　　　　夢は (　　　　　　　　　　　　　　　)。

⑧ Things sometimes go bad.　　　　 物事は時に (　　　　　　　　　　　　)。

⑨ She turned pale.　　　　　　　　 彼女は (　　　　　　　　　　　　　　)。

· become C　　　[　　　　　　　　　]
· come C　　　　[　　　　　　　　　]
· go C　　　　　[　　　　　　　　　]
· turn C　　　　[　　　　　　　　　]

☆第Ⅱ文型を取る動詞の意味　⇒　(　　　　　　　　　　　　　　　　)

●復習用シート

1	第Ⅱ文型の特徴	S=C になる
2	第Ⅱ文型の動詞	① 五感　② 変化
3	①のグループの動詞	smell, taste, look, sound, feel
4	②のグループの動詞	become, come, go, turn, get
5	look C	C に見える
6	feel C	C に感じる
7	go C	C になる

復習テスト　第一回

1. 次の文は第何文型か？

   There is a cat under the table.

   ① 第Ⅰ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

2. 第Ⅱ文型の特徴は？

   ① O=C　② S=C

   ③ O と C に SV 関係　④ O_1 に O_2 を与える

3. 前置詞＋名詞の文要素は？

   ① S　② M　③ O　④ C

4. 次の文は第何文型か？

   He ran the company.

   ① 第Ⅴ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

5. 次の文は第何文型か？

   He looked happy.

   ① 第Ⅴ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

6. 次の文は第何文型か？

   Things sometimes go bad.

   ① 第Ⅰ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

7. 次の文は第何文型か？

   Your hat becomes you.

   ① 第Ⅰ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

8. 次の文は第何文型か？

   Japanese grow rice traditionally.

   ① 第Ⅰ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

NOTE

第２講　　文型と文の要素②

ポイント

【1】 第Ⅲ文型 (SVO)
【2】 第Ⅳ文型 (SVO_1O_2)
【3】 第Ⅳ文型 (SVO_1O_2) から第Ⅲ文型 (SVO) の書き換え

ポイント【1】第Ⅲ文型 (SVO)

●第Ⅲ文型の特徴　⇒　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

■問題演習

＊次の英文を，文の要素を振り，文型を確定して，カッコの中に日本語を入れなさい。

① We discussed the problem with them.

私達は彼らとその問題について (　　　　　　　　　　)。

② He married her last year.　　彼は昨年彼女と (　　　　　　　　　　)。

③ He reached the hotel at midnight.　彼は真夜中にホテルに (　　　　　　　　　　)。

④ Nick closely resembled his father.　ニックは彼の父親にとても (　　　　　　　　　　)。

⑤ You should mention my name to your boss.

上司に私の名前 (　　　　　　　　　　)。

⑥ I know that you are my friend.　　私はあなたが私の友人 (　　　　　　　　　　)。

· discuss O　　[　　　　　　　　　　]
· marry O　　[　　　　　　　　　　]
· reach O　　[　　　　　　　　　　]
· resemble O　　[　　　　　　　　　　]
· mention O　　[　　　　　　　　　　]

●名詞節の that

You think that he is honest.　　あなたは彼が正直だと思っているんだね。

●復習用シート

1	第Ⅲ文型の特徴	O をＶする・O に (ついて)V する
2	discuss O	O について議論する
3	marry O	O と結婚する
4	last year の文の要素	M, 副詞
5	reach O	O に到着する
6	resemble O	O に似ている
7	mention O	O について言う

ポイント【2】第Ⅳ文型 (SVO_1O_2)

■問題演習

＊次の英文を，文の要素を振り，文型を確定して，カッコの中に日本語を入れなさい。

① The teacher gave him five minutes. その先生は彼に五分間 (　　　　　　　　)。

② I teach these kids English.　私はこの子供達に英語を (　　　　　　　　)。

③ He told us jokes.　彼は私達に冗談を (　　　　　　　　)。

④ Please show me your passport.　私にあなたのパスポートを (　　　　　　　　)。

⑤ My parents lent me the car.　両親が私に車を (　　　　　　　　)。

⑥ Her friends told her that her husband was crazy.
彼女の友達は彼女に (　　　　　　　　)。

⑦ That will show us that he is honest.
そのことは私達に (　　　　　　　　)。

・give O_1 O_2 ⇒ [　　　　　　　　]
・teach O_1 O_2 ⇒ [　　　　　　　　]
・tell O_1 O_2 ⇒ [　　　　　　　　]
・show O_1 O_2 ⇒ [　　　　　　　　]
・lend O_1 O_2 ⇒ [　　　　　　　　]

☆第Ⅳ文型を取る動詞の意味　⇒　(　　　　　　　　)

●復習用シート

1	第Ⅳ文型の特徴	O_1 に O_2 を与える
2	give O_1 O_2	O_1 に O_2 を与える
3	teach O_1 O_2	O_1 に O_2 という知識を与える (= 教える)
4	tell O_1 O_2	O_1 に O_2 という情報を与える (= 伝える)
5	show O_1 O_2	O_1 に O_2 の姿を与える (= 示す)
6	lend O_1 O_2	O_1 に O_2 を (返す約束で) 与える (= 貸す)

ポイント【3】第Ⅳ文型 (SVO_1O_2) から第Ⅲ文型 (SVO) の書き換え

SVO_1O_2 ⇒ SVO_2 to O_1 or SVO_2 for O_1

パターンその一

I gave her the bag. ⇒ I gave the bag to her.

パターンその二

He bought me a bike. ⇒ He bought a bike for me.

☆なぜ，第Ⅳ文型を第Ⅲ文型に書き換えるか？

[ ]

パターンその一のグループの動詞 (前置詞 to を使う動詞)

give, lend, show, teach, tell

パターンその二のグループの動詞 (前置詞 for を使う動詞)

buy, cook, make

☆パターンその一 (to) の動詞の特徴 = [ ]

パターンその二 (for) の動詞の特徴 = [ ]

■問題演習

＊次の英文を，第Ⅳ文型から第Ⅲ文型に書き換えなさい。

① I will give my wife the bag.　私は妻にそのかばんをあげようと思っています。

⇒ I will give (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　).

② He bought his daughter a new ring.　彼は娘に新しい指輪を買ってあげた。

⇒ He bought (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　).

③ She cooked her boyfriend a delicious meal.

彼女はボーイフレンドにおいしい食事を作ってあげた。

⇒ She cooked (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　).

④ I lent my friends the car.　私は友人に車を貸してあげた。

⇒ I lent (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　).

⑤ She showed her students the book.　彼女は生徒にその本を見せた。

⇒ She showed (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　).

●復習用シート

1	第Ⅳ文型から第Ⅲ文型の変形× 2	① SVO_1O_2 ⇒ SVO_2 to O_1
2		② SVO_1O_2 ⇒ SVO_2 for O_1
3	①のグループの動詞	give, lend, tell
4	②のグループの動詞	buy, call, cook, make
5	①と②の区別	①は相手必要 (到達の to)
6		②は相手不要，自分の為にやれる

復習テスト　第二回

1. 第Ⅳ文型の特徴は？
   ① O と C が VO 関係　② S=C
   ③ O と C に SV 関係　④ O_1 に O_2 を与える
2. 第Ⅳ文型を第Ⅲ文型に書き換えるときに前置詞 to を使う動詞の特徴は？
   ① 相手が必要　② 相手が不要
3. 第Ⅳ文型を第Ⅲ文型に書き換えるときに前置詞 for を使う動詞の特徴は？
   ① 相手が必要　② 相手が不要

次の文の文型は？

4. We discussed the problem with them.
   ① 第Ⅰ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型
5. He told me that she was angry.
   ① 第Ⅰ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型
6. Please show me your passport.
   ① 第Ⅰ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型
7. He married her last year.
   ① 第Ⅰ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

次の文を第Ⅳ文型から第Ⅲ文型に書き換えるとき，どの前置詞を使うか？

8. He bought her a new ring. ⇒ He bought a new ring (　　) her.
   ① for　② to　③ with　④ of
9. I sold her the watch. ⇒ I sold the watch (　　) her.
   ① for　② to　③ with　④ of
10. She cooked me a delicious meal. ⇒ She cooked a delicious meal (　　) me.
   ① for　② to　③ with　④ of

NOTE

第３講　　文型と文の要素③

ポイント

【1】 第Ⅴ文型の特徴 (SVOC)
【2】 第Ⅴ文型を取る動詞① (SVO do)
【3】 第Ⅴ文型を取る動詞② (SVO to do)

ポイント【1】第Ⅴ文型の特徴 (SVOC)

☆第Ⅴ文型の特徴 ⇒ (　　　　　　　　　　　)　or　(　　　　　　　　　　　)

・His coach made him a great player. 彼のコーチは，彼を偉大な選手にした。

・I heard a little bird singing on a tree.

私は小さな鳥が木の上でさえずるのを聞いた。

■問題演習

＊次の英文を，文の要素を振り，文型を確定して，カッコの中に日本語を入れなさい。

① He found the bed comfortable.　　彼は (　　　　　　　　　　)。

② I made him captain of my team.　　私は (　　　　　　　　　　)。

③ He left the engine running.　　彼は (　　　　　　　　　　)。

④ I saw him walking across the street.　　私は (　　　　　　　　　　)。

⑤ He called the natives Indians.　　彼は (　　　　　　　　　　)。

⑥ Many people thought the war a mistake.　　多くの人が (　　　　　　　　　　)。

⑦ I had my hair cut yesterday.　　私は昨日髪の毛 (　　　　　　　　　　)。

⑧ I had my bag stolen.　　私はカバン (　　　　　　　　　　)。

・have O C

●復習用シート

1	第Ⅴ文型 (SVOC) の特徴× 2	① O=C
2		② O と C に SV の関係 (ネクサス)
3	①の場合の C に来る品詞	名詞・形容詞
4	make O C	O を C にする
5	hear O C	O が C するのが聞こえる
6	find O C	O が C だと分かる
7	leave O C	O を C のままにする
8	see O C	O が C するのを見る
9	call O C	O を C と呼ぶ
10	think O C	O が C と思う

ポイント【2】第Ⅴ文型を取る動詞① (SVO do)

●第Ⅴ文型の C には，名詞・形容詞・現在分詞 (～ ing)・過去分詞 (p.p.)・原形不定詞 (do, 動詞の原形)・to 不定詞 (to do) が入る。動詞によって，補語に何を取れるか決まる。

●使役動詞 (人を使って～させる = 人に～させる)　⇒　make, let, have の三つ

① I made him wash the dishes.　　私は彼に皿を洗わせた。

② Please let me know the result.　　その結果を私に知らせてください。

③ I had my secretary type the letter.　私は秘書に手紙を打たせた。

●知覚動詞 (見たり聞いたり感覚を表す動詞，別名感覚動詞)　⇒　see, hear

① I saw my mother enter the house.　私は母がその家に入るのを目撃した。

② I heard someone call my name.　　私は誰かが私の名を呼ぶのが聞こえた。

■問題演習

＊次の英文を，文の要素を振り，文型を確定して，カッコの中に日本語を入れなさい。

① I saw him walk across the street.

私は (　　　　　　　　　　　　　　　　)。

② I had a mechanic look at this car.

私は (　　　　　　　　　　　　　　　　)。

③ My parents let me go abroad.

両親が (　　　　　　　　　　　　　　　)。

④ Her jokes made us laugh.

彼女の冗談は (　　　　　　　　　　　　)。

⑤ He had a repairman fix the computer.

彼は (　　　　　　　　　　　　　　　　)。

⑥ I heard him go out.　　　私は (　　　　　　　　　　　　　　　　)。

●復習用シート

1	第Ｖ文型を取る動詞× 2	① 使役動詞　② 知覚動詞
2	①のグループの動詞× 3 ＋意味	make, let, have(人に～させる)
3	make 人 do	人に～させる
4	let 人 do	人に～させる
5	have 人 do	人に～させる
6	②のグループの動詞× 2	see, hear
7	see O C	O が C するのを目にする
8	hear O C	O が C するのが聞こえる

ポイント【3】第Ⅴ文型を取る動詞② (SVO to do)

グループその一

tell O to do	O に～するように言う
ask O to do	O に～するように頼む
advise O to do	O に～するように助言する

☆グループその一　=　[　　　　　　　　　　　　　　　　]

① The teacher told the children to sit down quietly.
その先生は，子供たちに静かに座っているように言った。

② She asked her mother to wake her at 7 o’clock.
彼女は，母親に 7 時に起こすように頼んだ。

③ I advise you to stop smoking.
私はあなたに煙草をやめるように助言する。

グループその二

cause O to do	O に～させる
allow O to do	O が～するのを許す
enable O to do	O が～するのを可能にする

☆グループその二　=　[　　　　　　　　　　　　　　　　]

④ His behavior caused me to laugh.
彼の振る舞いが私を笑わせた。

⑤ He allowed me to use the machine.
彼は私がその機械を使うことを許した。

⑥ Money from his parents enabled Mike to buy the house.
両親のお金が，マイクがその家を買うのを可能にさせた。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. He (　　) me to use his cell phone.

① agreed　② admitted　③ let　④ allowed

2. I asked my father (　　) me up at six.

① pick　② picked　③ to pick　④ picking

3. His help (　　) me to finish the job.

① brought　② enabled　③ fast　④ made

●復習用シート

1	SVO to do を取る動詞のグループ× 2	① 伝達系　② O に～させる系
2	①のグループの動詞× 3	tell, ask, advise
3	tell O to do	O に～するように言う
4	ask O to do	O に～するように頼む
5	advise O to do	O に～するように助言する
6	②のグループの動詞× 3	cause, allow, enable
7	cause O to do	O に～させる
8	allow O to do	O が～するのを許す
9	enable O to do	O が～するのを可能にする

復習テスト **第三回**

1. 第Ⅴ文型の特徴は？

① S=O　② S=C　③ O と C に SV　④ O_1 に O_2 を与える

2. 第Ⅴ文型の補語に動詞の原形を取れるグループは？

① 認識動詞　② 使役動詞　③ 伝達動詞　④ 変化動詞

3. 次の動詞のうち，使役動詞はどれか？

① see　② listen　③ let　④ feel

次の文の文型は？

4. His coach made him a great player.

① 第Ⅴ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

5. He found the bed comfortable.

① 第Ⅴ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

6. I had my hair cut yesterday.

① 第Ⅴ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

次の表現の意味は？

7. allow O to do

① O に～するように頼む　② O に～するように言う
③ O が～するように強制する　④ O が～するのを許す

8. enable O to do

① O に～するように頼む　② O に～するように言う
③ O が～するのを可能にする　④ O が～するのを許す

NOTE

第４講　　時制①

ポイント

【1】 現在形・現在進行形 (be ＋ ～ ing)
【2】 過去形・現在完了形 (have ＋ p.p.)
【3】 時・条件の副詞節 (when, if)

ポイント【1】現在形・現在進行形 (be ＋ ～ ing)

●問題　次の表現には，現在形・現在進行形のどちらを使うか？

「彼女はいつもは一人でギターを弾いているが，今日だけ友人とギターを弾いている」

She (　1　) the guitar alone, but today she (　2　) with her friends.

(　1　)

① always plays　　② is always playing

(　2　)

① plays　　② is playing

●英文法の基礎知識

現在形が表すもの

① 不変の真理	An apple a day keeps the doctor away.	一日一個のリンゴで医者いらず。
② 現在の習慣	I always walk to the station.	私はいつも駅まで歩いていく。
③ 現在の状態	He likes riding a bike.	彼は自転車に乗るのが好きだ。

☆現在形・進行形の本質

現在形の本質　＝　[　　　　　　　　　　　　　　]

進行形 (be 動詞＋～ ing) の本質　＝　[　　　　　　　　　　　　　　]

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. The sun (　　) in the east.

① rise　　② has risen　　③ rose　　④ rises

2. Sandy (　　) dinner at home now.

① eat　　② have eaten　　③ is eating　　④ to eating

3. My teacher said that the earth (　　) round.

① had been　　② be　　③ is　　④ were

4. I (　　) lunch now. Can you come back later?

① had　　② have had　　③ am having　　④ had had

●復習用シート

1	現在形の本質	昨日・今日・明日と反復して繰り返されるもの
2	現在形が表すもの	不変の真理・現在の習慣・状態
3	進行形の本質	～している最中だ，一時性

ポイント【2】過去形・現在完了形 (have + p.p.)

●問題　次の表現に，過去形・現在完了形のどちらを使うか？

「私は道に迷った」

I (　　) my way.

① have lost　　② lost

☆過去形・現在完了形の本質

過去形　=　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

過去の一点を示す副詞 when S V の V が過去の時，yesterday, ～ ago, last ～

現在完了形　=　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●過去進行形　=　～している最中だった

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. I (　　) his letter last week.

① receives　② receive　③ received　④ am receiving

2. We (　　) catch when we were students.

① plays　② have played　③ played　④ were playing

*play catch　キャッチボールをする

3. I (　　) dinner when the telephone rang.

① have been making　② have made

③ made　④ was making

*ring　（音が）鳴る

4. He thought that I (　　) the girl.

① know　② knows　③ knew　④ am knowing

●時制の一致とは？　=　SV の V が過去形。that 節内の V も過去形にする。

She said that it was her house.　　彼女はそれが自分の家だと言った。

●復習用シート

1	過去形の特徴	現在から切り離されて，過去の一点を示す語句と相性良い
2	現在完了形の特徴	過去と現在をつなぐ幅のある時制
3	過去の一点を示す語句	yesterday, ~ago, last ~, when SV の V が過去
4	時制の一致	SV の V が過去。that 節内の V も過去形になる

ポイント【3】時・条件の副詞節 (when, if)

●時制の最重要ルール　⇒　時・条件の副詞節

●時・条件の副詞節に使われるルールとは？

⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

・If it is fine tomorrow, we will have a picnic.

　明日天気が良ければ，我々はピクニックをする。

・When she comes, I will tell her so.

　彼女が来たら，彼女にそう言っておきます。

☆なぜ，このルールが存在するのか？

⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

時・条件の副詞節を作る接続詞
if, when, before, after

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1.　If I (　　) her, I will give this letter to her.

　① see　② sees　③ saw　④ will see

2.　When she (　　), I will give her this letter.

　① come　② will come　③ came　④ comes

3. You will feel better if (　　) a good night’s sleep.

　① you have　② to have　③ having　④ you will have

4. Please give me a call when you (　　) your work.

　① finish　② finished　③ will finish　④ will have finished

5. I’ll finish it before you (　　) home.

　① coming　② come　③ came　④ comes

●復習用シート

1	時・条件の副詞節とは？	when(時) や if(条件) が作る，意味のカタマリのこと
2	時・条件の副詞節に適用されるルール	未来のことでも現在形を使う
3	なぜこのルールが存在するか？	will は 100%，if は 50% で相性悪い
4	時・条件の副詞節を作る接続詞	when, if, before, after

復習テスト　第四回

1. 現在形はいつを表すか？
   ① ～している最中　② 過去と現在をつなぐ
   ③ 昨日・今日・明日と繰り返す　④ 現在と切り離された一点
2. 現在進行形はいつを表すか？
   ① ～している最中　② 過去と現在をつなぐ
   ③ 昨日・今日・明日と繰り返す　④ 現在と切り離された一点
3. 現在完了形はいつを表すか？
   ① ～している最中　② 過去と現在をつなぐ
   ③ 昨日・今日・明日と繰り返す　④ 現在と切り離された一点
4. 時・条件の副詞節にはどういうルールが使われるか？
   ① 過去のことを現在形　② 現在のことを過去形
   ③ 現在のことを未来形　④ 未来のことを現在形
5. 時・条件の副詞節を作る接続詞は？
   ① if　② that　③ and　④ but
6. I (　　) dinner when the telephone rang.
   ① have been making　② have made
   ③ made　④ was making
7. If I (　　) her, I will give this letter to her.
   ① see　② sees　③ saw　④ will see
8. Please give me a call when you (　　) your work.
   ① finish　② finished　③ will finish　④ will have finished

NOTE

第５講　時制②

ポイント

【1】	現在完了形 (have p.p.)
【2】	過去完了形 (had p.p.)
【3】	未来完了形 (will have p.p.)

ポイント【1】現在完了形 (have p.p.)

次の文の違いは何か？

① How are you doing?　調子どう？

② How have you been?　最近調子どう？

☆現在完了形の本質

現在完了形はいつを表すか？　⇒　[　　　　　　　　　　]

●英文法の基礎知識

完了形の三つの用法

① 継続用法	I have lived here for three years.	私は 3 年間ここに住んでいる。
② 経験用法	I have been to America three times.	私はアメリカに 3 回行ったことがある。
③ 完了用法	We have just finished the meeting.	私達は丁度会議を終えたところだ。

●継続用法と相性のいい表現

since ～ (～以来), for ～ (～の間)

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. The tree (　　) there for a hundred years.

① stands　② has stood　③ standing　④ stand

2. The shop (　　) closed for the last three weeks.

① has been　② had been　③ was　④ is

3. Mike and I are good friends. We (　　) one another since we were young.

① know　② have known

③ had been knowing　④ knew

●復習用シート

1	現在完了の範囲	過去と現在をつなぐ幅のある時制
2	現在完了の三用法	① 継続用法　② 経験用法　③ 完了用法
3	継続用法と相性の良い副詞	for ~, since ~
4	I have been standing here for 3 hours. の感覚	3 時間前から今まで立っている
5	I have lost my watch.	前に時計をなくして，今手元にない
6	He has gone to Japan.	前に日本へ行ってしまって，今この場にいない

ポイント【2】過去完了形 (had ＋ p.p.)

●英文法の基礎知識

<u>過去完了の表すもの</u>

① 継続　I had been in bed for two hours when he came back.
彼が戻ってきたとき，私はベッドに二時間入っていた。

② 経験　Mike had eaten *natto* before he came to Japan.
マイクは日本に来る前に納豆を食べたことがあった。

③ 完了　The meeting had already finished when he came.
彼が来たとき，会議はすでに終わっていた。

☆過去完了の本質　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●過去完了の感覚をつかむ

① I recognized her because I had seen her before. の感覚

② He had been in bed for three hours when I returned. の感覚

③ The party had already finished when she came. の感覚

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. When I got to the classroom, the test (　　).

① already started　　② has already started

③ was already start　　④ had already started

2. She (　　) in Tokyo for five years, when the earthquake happened.

① was　　② has been　　③ had been　　④ would be

3. I (　　) for very long when a phone woke me up.

① didn’t sleep　　② hadn’t been sleeping

③ haven’t been sleeping　　④ haven’t slept

●復習用シート

1	過去完了の範囲	過去の一点を基準にその以前から続く範囲

ポイント【3】未来完了形 (will have + p.p.)

●英文法の基礎知識

未来完了の表すもの

① 継続　I will have lived in Sapporo for three years by this time next year.
私は来年のこの時期までに 3 年間札幌に暮らしていることになる。

② 経験　He will have been to Tokyo three times if he goes there again.
もし彼がそこに再び行くなら，東京に三回行ったことになる。

③ 完了　She will have finished the book by five tomorrow.
彼女は明日の 5 時までにその本を読み終えているだろう。

☆未来完了の本質　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●未来完了の感覚をつかむ

① I will have finished the report by tomorrow. の感覚

② I will have lived in America for ten years by next month. の感覚

③ By next April Jane will have been learning the guitar for five years. の感覚

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. Mike (　　) in Sapporo for five years by next month.

① is　② will be　③ will have　④ will have been

2. Next month I (　　) Tom for 20 years.

① know　② will have known

③ will have been knowing　④ am knowing

3. By next April he (　　) English for six years.

① has been studying　② is studying

③ will be studying　④ will have been studying

●復習用シート

1	未来完了の本質	未来のある時期を基準に，そこまであることが続いている
2	完了進行形 (have been ～ ing)	継続用法・V を進行形にできる時
3	S が V してから～年たつ× 2	～ years have passed since S V.
4		It has been ～ years since S V.

復習テスト　第五回

1. 現在完了形の三用法にあてはまらないものは？
   ① 継続用法　② 大過去　③ 経験用法　④ 完了用法
2. Miki and I are good friends. We (　　) one another since we were young.
   ① know　② have known　③ had been knowing　④ knew
3. When I got to the classroom, the test (　　).
   ① already started　② has already started
   ③ was already start　④ had already started
4. Next month I (　　) Tom for 20 years.
   ① know　② will have known
   ③ will have been knowing　④ am knowing
5. We (　　) for about an hour when it started to rain.
   ① played　② have been playing
   ③ have played　④ had been playing
6. She (　　) to see the doctor for more than two hours.
   ① has been waiting　② has being waiting
   ③ is being waiting　④ has been waited
7. I (　　) for very long when a phone woke me up.
   ① didn’t sleep　② hadn’t been sleeping
   ③ haven’t been sleeping　④ haven’t slept
8. She (　　) in Tokyo for five years, when the earthquake happened.
   ① was　② has been　③ had been　④ haven’t been

NOTE

第６講　助動詞①

ポイント

【1】 基本助動詞
【2】 will・助動詞の慣用表現①
【3】 助動詞の慣用表現②

ポイント【1】基本助動詞

助動詞とは，動詞の前に置いて，動詞に話者の気持ちを加えてくれるもの。

●助動詞の基本知識　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●英文法の基礎知識

① may　~~かもしれない~~

She may be singing in the room. 彼女は部屋で歌っているかもしれない。

～してもよい

You may go abroad alone.　一人で海外に行っても良い。

② must　～しなければならない

You must keep the room clean. 部屋をきれいにしておかなければならない。

～に違いない

He must be tired.　彼は疲れているに違いない。

③ can　～できる (してもよい)

You can smoke here.　ここでタバコを吸ってもいいよ。

ありうる

An expert player can make a mistake. 熟練した選手でもミスを犯すことはありうる。

④ should　～はずだ

He should arrive at the office in two hours.　彼は二時間後に会社に到着するはずだ。

～すべきだ

You should be more careful.　もっと注意深くなるべきだ。

☆助動詞超整理法

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. You (　　) be very careful in crossing the street.
　① may　② cannot　③ must　④ should not

2. “Are you going to the party?” “I’m not sure. I (　　) go.”
　① mustn’t　② won’t　③ can’t　④ may

3. We (　　) go home before it starts raining.
　① are　② have　③ been　④ should

4. The girl solved the problem. She (　　) be very intelligent.
　① must　② had better　③ can’t　④ ought

●復習用シート

1	must	違いない・しなければならない
2	should	はずだ・すべきだ
3	may	かもしれない・してもよい
4	can	ありうる・できる

ポイント【2】will・助動詞の慣用表現①

●英文法の基礎知識

will の用法

①	単純未来	He will be fifteen next month.	彼は来月 15 歳になる。
②	意志未来	I'll call you later.	あとで電話するよ。
③	習性	Accidents will happen.	事故は起こるものだ。
④	拒絶	The students will not listen to me.	学生は私の話を聞こうとしない。

☆ will の本質　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●過去の習慣　「昔はよく～した」

would often	I would often go fishing with my brother when young. 若いとき，よく兄と釣りに行ったものだった。

● will と be going to

He will come to the party.	彼はパーティーに来ると思うよ。
He is going to come to the party.	彼はパーティーに来る予定だ。

☆ will と be going to の違い　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

● must と have to do

① 過去の義務には，had to を使う

I had to wait for fifty minutes.	私は 50 分待たなければならなかった。

② 否定形で，意味が異なる

You must not stop.	止まってはいけない。
You don't have to stop.	止まらなくてもよい。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. I am pushing it hard, but the door (　　) not open.

① might　② shall　③ will　④ can

2. I (　　) often play baseball in this park.

① may　② can　③ should　④ would

3. I couldn’t go out with my friends last night because I (　　) finish my homework.

① must　② had to　③ should　④ must have

4. You are too kind! You (　　) me a present.

① didn’t have to buy　② mustn’t have bought

③ mightn’t have bought　④ hadn’t to buy

●復習用シート

1	will の本質	必ず～する
2	will not	どうしても～しない
3	過去の習慣 (昔はよく～した)	would often
4	will と be going to の違い	will は話者の気持ち，be going to は予定
5	must と have to の否定形	must not してはいけない
6		don’t have to ～しなくてもよい

ポイント【3】助動詞の慣用表現②

● need の用法

① You need not attend the meeting. あなたは会議に出席する必要はない。
= You don’t need to attend the meeting.

② Need I attend the meeting?　私は会議に出席する必要はありますか？
= Do I need to attend the meeting?

③ You need attend the meeting.　あなたは会議に出席する必要がある。
= You need to attend the meeting.

☆ need の助動詞と一般動詞の区別

	否定文	疑問文	肯定文
一般動詞			
助動詞			

● should ≦ ought to do < had better(〜した方が良い)

① You should apologize to them.　あなたは彼らに謝るべきだ。

② You ought to apologize to them.　あなたは彼らに謝るべきだ。

③ You had better apologize to them. あなたは彼らに謝った方がいい。

☆ ought to do と had better の否定形

⇒ [　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●助動詞の過去形

① might 〜かもしれない　She might become a singer when she grows up.
彼女は大きくなったら歌手になるかもしれない。

② could 〜かもしれない　It could rain later this morning.
今日の朝遅く雨が降るかもしれない。

☆助動詞の過去形　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. She said that I (　　) to give up the plan.

① might　② ought　③ would　④ should

2. You (　　) appear at the meeting now.

① had not better　② didn’t have better

③ had better not　④ had better not to

3. You (　　) rush to the ticket counter as there are many tickets left.

① not need　② need not　③ had need not to　④ need to

●復習用シート

1	need の否定形	don’t need to do, need not do
2	should と近い表現	ought to do, had better(should より強い)
3	ought to do と had better の否定形	ought not to do, had better not
4	助動詞の過去形	過去の意味なし，元の意味が弱くなるだけ

復習テスト　　第六回

次の表を完成するのに，下の１～４の選択肢①～④から適切なものを一つ選びなさい。

	must	should	can	may
推量	1	2	3	かもしれない
義務／許可	しなければならない	すべきだ	してもよい	4

1. ① ～はずだ　② ありうる　③ 違いない　④ してもよい
2. ① ～はずだ　② ありうる　③ 違いない　④ してもよい
3. ① ～はずだ　② ありうる　③ 違いない　④ してもよい
4. ① ～はずだ　② ありうる　③ 違いない　④ してもよい

5. 過去の習慣 (よく～した) を表す表現は？
   ① had better　② ought to do　③ would often　④ be going to
6. ought to do の否定形は？
   ① didn’t ought to do　② not ought to do
   ③ ought not to do　④ ought to not do
7. had better の否定形は？
   ① didn’t have better　② had not better
   ③ had better not　④ didn’t had better
8. I am pushing it hard, but the door (　　) not open.
   ① might　② shall　③ will　④ can
9. You (　　) rush to the ticket counter as there are many tickets left.
   ① not need　② need not　③ had need not to　④ need to

NOTE

第７講　助動詞②

ポイント

【1】　助動詞＋ have p.p.
【2】　can・may・would の慣用表現
【3】　助動詞総復習

ポイント【1】助動詞＋ have p.p.

① may have p.p.　「～したかもしれない」
・He may have left the office.　彼はオフィスを出たかもしれない。

② must have p.p.　「～したに違いない」
・He must have left the office.　彼はオフィスを出たに違いない。

③ cannot have p.p.　「～したはずがない」
・He cannot have left the office.　彼はオフィスを出たはずがない。

④ should have p.p.　「～すべきだったのに」
・He should have left the office.　彼はオフィスを出発すべきだったのに。

■問題演習

1. He (　　) been sick in bed yesterday. I saw him at the museum.

① would have　　② cannot have
③ may not have　　④ must have

2. Mike lost his wallet yesterday. He (　　) it on the train.

① must have been dropping　　② must be dropping
③ must drop　　④ must have dropped

3. I (　　) the movie, but I don’t remember when I saw it.

① cannot have seen　　② should not have seen
③ ought not to have seen　　④ may have seen

4. He (　　) her last night, but he forgot.

① should phone　　② should have phoned
③ will have phoned　　④ will phone

●復習用シート

1	may have p.p.	～したかもしれない
2	must have p.p.	～したに違いない
3	cannot have p.p.	～したはずがない
4	should have p.p.	～すべきだったのに

ポイント【2】can・may・would の慣用表現

● can の慣用表現

・cannot ～ too …　「…してもしすぎることはない」
You cannot be too careful when you drive a car.
車を運転するときに注意してもしすぎることはない。

・cannot help ~ing　「～せざるをえない」
You cannot help laughing at his story.
あなたは彼の話に笑わざるをえない。

● may の慣用表現

・may well do　「～するのももっともだ」
You may well say so.
あなたがそう言うのももっともだ。

・may as well A as B　「B するのは A するようなものだ」
You may as well throw your money away as lend it to him.
あなたが彼にお金を貸すのは，捨てるようなものだ。

● would の慣用表現

・would like to do　「～したい」
I would like to talk to you.
あなたとお話がしたい。

・would rather A than B　「B するよりむしろ A したい」
I would rather stay home than go out.
私は外出するよりもむしろ家にいたい。

■問題演習

1. 日本語に合うように，次の選択肢を適切な語順に並べ替えなさい。

「友人を選ぶのに注意してもしすぎることはない」

You (　　) (　　) (　　) (　　) in choosing your friends.

① be　　② cannot　　③ careful　　④ too

2. I cannot (　　) at him.

① help laughing　　② but to laugh

③ help to laugh　　④ helping

3. I would (　　) shopping than study this afternoon.

① like to go　　② better go　　③ rather go　　④ more go

4. You may (　　) throw your money away as spend it on gambling.

① as much　　② as possibly　　③ a quickly　　④ as well

●復習用シート

1	cannot ~ too …	…してもしすぎることはない
2	cannot help ~ing	～せざるをえない
3	may well do	～するのももっともだ
4	may as well A as B	B するのは A するようなものだ
5	would like to do	～したい
6	would rather A than B	B するよりむしろ A したい

ポイント【3】助動詞総復習

●基本助動詞　⇒　特にこの二表現に注意

・must の推量の意味は？　⇒　[　　　　　　　　]

・cannot の推量の意味は？　⇒　[　　　　　　　　]

● will 周辺　⇒　特にこの三表現に注意

・will not の特殊な意味　⇒　[　　　　　　　　]

・過去の習慣を表す二表現　⇒　[　　　　　　　　]

●否定形に注意　⇒　この二表現に注意

・had better の否定表現は？　⇒　[　　　　　　　　]

・ought to do の否定表現は？　⇒　[　　　　　　　　]

●助動詞＋ have p.p.　⇒　特にこの三表現に注意

・～したかもしれない　⇒　[　　　　　　　　]

・～したに違いない　⇒　[　　　　　　　　]

・～すべきだったのに　⇒　[　　　　　　　　]

●助動詞の慣用表現　⇒　特にこの二表現に注意

・may as well A as B　⇒　[　　　　　　　　]

・would rather A than B　⇒　[　　　　　　　　]

■問題演習

1. I’m sure that she is sick.

= She (　　) be sick.

① must　② may　③ can　④ will

2. He (　　) be over fifty; he must be in his forties.

① oughtn’t　② may　③ must　④ can’t

3. I tried to take her out, but she (　　) go out.

① were to　② might not　③ would not　④ had to

4. When I was a child, I (　　) often go walking around here.

① can　② may　③ should　④ would

5. 彼はそんな失礼なことを父親に言うべきではない。

He (　　) (　　) (　　) (　　) such a rude thing to his father.

① ought　② say　③ not　④ to

6. He isn’t here yet. I am afraid that he (　　) his way.

① may be lost　② may have lost

③ may be having lost　④ may have been lost

●復習用シート

1	must の推量	〜に違いない
2	cannot の推量	〜のはずがない
3	will not	絶対〜しない，拒絶
4	過去の習慣× 2	would often, used to do
5	had better, ought to do の否定形	had better not do, ought not to do
6	〜したかもしれない	may have p.p.
7	〜したに違いない	must have p.p.
8	〜すべきだったのに	should have p.p.

復習テスト　第七回

見出しの表現に合うものを①～④から一つ選びなさい。

1. ～すべきだったのに

① may have p.p.　② must have p.p.
③ cannot have p.p.　④ should have p.p.

2. ～したに違いない

① may have p.p.　② must have p.p.
③ cannot have p.p.　④ should have p.p.

3. ～したかもしれない

① may have p.p.　② must have p.p.
③ cannot have p.p.　④ should have p.p.

4. ～したはずがない

① may have p.p.　② must have p.p.
③ cannot have p.p.　④ should have p.p.

5. せざるをえない

① cannot ~ too …　② cannot help ~ing
③ may well do　④ would like to do

6. してもしすぎることはない

① cannot ~ too …　② cannot help ~ing
③ may well do　④ would like to do

7. ～するのももっともだ

① cannot ~ too …　② cannot help ~ing
③ may well do　④ would like to do

8. B するのは A するようなものだ

① would rather A than B　② may as well A as B
③ not only A but also B　④ B as well as A

9. B するよりむしろ A したい

① would rather A than B
② may as well A as B
③ not only A but also B
④ B as well as A

10. ～したい

① cannot ~ too …
② cannot help ~ing
③ may well do
④ would like to do

NOTE

第８講　受動態

ポイント

【1】　受動態の作り方
【2】　受動態のバリエーション
【3】　受動態×熟語

ポイント【1】受動態の作り方

（例文その一）

Someone stole my wallet.　　　誰かが私の財布を盗んだ。

↓　受動態にすると

My wallet was stolen by someone.

（例文その二）

We can see stars at night.　　　夜，星が見える。

↓　受動態にすると

Stars can be seen at night by us.

（手順）

① 元の文の目的語を主語の位置に

② 動詞を be 動詞＋ p.p.（過去分詞）に

③ 元の文の主語を by 以下に？

☆なぜ受動態にするか？

⇒ （　　　　　　　　　　　　　　　）

●次の英文は，なぜ英文として間違っているか？

「私は財布を盗まれた」

⇒ I was stolen my wallet.

●復習用シート

1	受動態を作る手順	① 元の文の O を S の位置に
2		② 動詞を be 動詞＋ p.p. に
3		③ 元の文の S を by 以下に
4	なぜ受動態にするか	S が分からない，隠したい
5	I was stolen my wallet. が駄目な理由	受動態の S は元の文の O

ポイント【2】受動態のバリエーション

●助動詞＋受動態 ⇒ [　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

We will see a full moon this evening. 今晩満月が見えるだろう。
↓受動態へ
A full moon（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）this evening by us.

●完了形＋受動態 ⇒ [　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

Someone has stolen my bag.　　　　誰かが私のカバンを盗んだ。
↓受動態へ
My bag（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）by someone.

●進行形＋受動態 ⇒ [　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

They are constructing the bridge.　　人々は橋を建築している最中だ。
↓受動態へ
The bridge（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）by them.

●第Ⅴ文型（C に原形不定詞）＋受動態 ⇒ [　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

They made me finish the work.
↓受動態へ
I（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）the work by them.

■問題演習

1. We want to go to the beach in his car, because our car still won’t (　　).

① fixed　② have been fixed
③ have fixed　④ having been fixed

2.

A: What have you done with your car?

B: I had some engine trouble yesterday, so it is (　　) now.

① being repaired　② having been repaired
③ having repaired　④ repaired

3. I was made (　　) for a long time.

① wait　② to wait　③ waiting　④ waited

●復習用シート

1	助動詞＋受動態	助動詞＋ be p.p.
2	完了形＋受動態	have been p.p.
3	進行形＋受動態	be being p.p.
4	make 人 do の受動態	人 be made to do

ポイント【3】受動態×熟語

●群動詞（句動詞）とは？　⇒ give up（あきらめる）などの様に，動詞＋前置詞や動詞＋副詞などが，一語の動詞と同じ働きをする表現。

☆「私は外国の人に話しかけられた」I was spoken by a foreigner. が，なぜ間違っている英文か？

・speak to　　～に話しかける
The young man was spoken to in English by a strange man.
その若者は見知らぬ人に英語で話しかけられた。

・laugh at　　～を笑う
His jokes are laughed at by everyone.
彼の冗談はみんなに笑われる。

・look up to　　～を尊敬する
He is looked up to as a great player.
彼は偉大なプレイヤーとして尊敬されている。

・speak ill of　　～の悪口を言う
He is spoken ill of by his coworkers.
彼は同僚に悪口を言われている。

●受動態の熟語

・be known to　　～に知られている
The man is known to the police. その人は警察に知られている。

・be known for　　～で有名だ
The Amazon is known for its length. アマゾン川はその長さで知られている。

・be known as　　～として知られている
The woman is known as a famous actress.
その女性は有名な女優として知られている。

■問題演習

1. On her way home, Keiko was (　　) a stranger.

① spoken at　② spoken to by　③ spoken by　④ spoken with by

2. He was (　　) everybody.

① laughed at　② laughed at by　③ laughed by　④ laughed

3. He always makes good decisions, so he is (　　) his friends.

① looked up to　② looking up to by
③ looked to up by　④ looked up to by

4. His name is known (　　) everyone in our town.

① for　② to　③ as　④ in

●復習用シート

1	～に話しかける	speak to
2	～を笑う	laugh at
3	～を尊敬する	look up to
4	～の悪口を言う	speak ill of
5	be known to	～に知られている
6	be known for	～で有名だ，～で知られている
7	be known as	～として知られている

復習テスト　第八回

見出しの表現に合うものを①～④から一つ選びなさい。

1. 完了形＋受動態の形

① be had p.p.　② have been p.p.
③ be being p.p.　④ be been p.p.

2. 進行形＋受動態の形

① be had p.p.　② have been p.p.
③ be being p.p.　④ be been p.p.

3. make O do の受動態

① O’ be made doing　② O’ be made do
③ O’ be made to do　④ O’ be made done

4. ～を尊敬する

① speak to　② laugh at
③ look up to　④ speak ill of

5. ～の悪口を言う

① speak to　② laugh at
③ look up to　④ speak ill of

6. ～に知られている

① be known to　② be known for
③ be known as　④ be known by

7. ～で有名だ

① be known to　② be known for
③ be known as　④ be known by

8. ～として知られている

① be known to　② be known for
③ be known as　④ be known by

9. 私は外国の人に話しかけられた。

① I was spoken by a foreigner.

② I was spoken to by a foreigner.

③ I was speaking to by a foreigner.

④ I was speaking by a foreigner.

NOTE

第９講　不定詞①

ポイント

【1】　不定詞の三用法
【2】　名詞的用法
【3】　形容詞的用法

☆不定詞の基本　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

ポイント【1】不定詞の三用法

・英文中で，to ＋動詞の原形　⇒　不定詞　⇒　三用法の何かを考える！
・三用法とは，名詞的用法「～すること」・形容詞的用法「～するための」
　副詞的用法「～するために」

●三用法の区別の基本

・形容詞的用法　⇒　名詞 to do の形になる！！
　something to drink 飲み物

・名詞的用法は，S・O・C のどれかになる！

■問題演習

＊次の英文の不定詞を，三用法のいずれが使われているか，特定しなさい。

① We must study hard to pass the exam.

② I want something cold to drink.

③ To live in the country is my dream.

④ I wanted to know how she felt.

⑤ His dream is to become an astronaut.

⑥ Do you have any books to read in the train?

⑦ He went to the store to buy a present for her.

●復習用シート

1	不定詞の基本	to ＋動詞の原形
2	不定詞の三用法	名詞的用法「～すること」
3		形容詞的用法「～するための」
4		副詞的用法「～するために」

ポイント【2】名詞的用法　「～すること」

●文中のS・O・Cになる

① Sになる場合

・To live in the country is my dream.

↓実際には,

・It is my dream to live in the country.

② Oになる場合

・I wanted to know how she felt.

↓

[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　] の形で覚える

・I tried to write to her.

↓

[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　] の形で覚える

・I decided to go abroad.

↓

[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　] の形で覚える

・She began to run.

↓

[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　] の形で覚える

③ Cになる場合

・My dream is to play basketball with my son.

■問題演習

1. （　　）hard to decide the cause of the accident.

① There’s　② Here’s　③ It’s　④ That’s

2. My aim is（　　）abroad.

① study　② to study　③ to studying　④ for studying

3. He finally decided（　　）the girl he had been dating for five years.

① to marry　② marrying to　③ to marry with　④ to get married

●復習用シート

1	仮主語の it を受ける不定詞	名詞的用法「〜すること」
2	want to do	〜したい
3	try to do	〜しようとする
4	decide to do	〜することにする
5	begin to do	〜し始める

ポイント【3】形容詞的用法　「～する（ための）」

●名詞 to do の形を取る

・次の二つの文の違いを説明しなさい。

① I have a family to look after.　　　私には世話をする家族がいる。

② I have a family to look after me.　私は世話をしてくれる家族がいる。

・do と名詞の間に，VO 関係・VS 関係・同格関係・前置詞と O の関係が成立する

She got the ability to speak French. 彼女はフランス語を話す能力を習得した。

・次の文は正しいか否か？

I am looking for an apartment to live in.

●同格の不定詞を取る名詞

the ability to do	～する能力	the decision to do	～する決心
the promise to do	～する約束	the chance to do	～する機会

■問題演習

＊次の英文の不定詞の形容詞的用法を，名詞とＶの関係を指摘して，日本語に直しなさい。

1. I have the decision to tell her the truth.
　私は，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

2. Do you have anything to say about this opinion?
　あなたは（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）？

3. He is the first man to walk on the moon.
　彼は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

4. We have the ability to think and speak.
　私達は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

5. Could you lend me a basket to carry these apples in?
　あなたは私に（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）？

●復習用シート

1	不定詞形容詞的用法の基本	名詞 to do, ～するための名詞
2	do と名詞に成り立つ関係	VO, VS, 同格, 前置詞と O
3	～する能力	the ability to do
4	～する決心	the decision to do
5	～する約束	the promise to do
6	～する機会，～する可能性	the chance to do

復習テスト　第九回

見出しの表現に合うものを①～④から一つ選びなさい。

1. ～したい

① begin to do　② try to do　③ decide to do　④ want to do

2. ～することにする

① begin to do　② try to do　③ decide to do　④ want to do

3. ～しようとする

① begin to do　② try to do　③ decide to do　④ want to do

4. ～し始める

① begin to do　② try to do　③ decide to do　④ want to do

5. ～する能力

① the decision to do　② the promise to do
③ the ability to do　④ the chance to do

6. ～する約束

① the decision to do　② the promise to do
③ the ability to do　④ the chance to do

7. ～する可能性

① the decision to do　② the promise to do
③ the ability to do　④ the chance to do

8. ～する決心

① the decision to do　② the promise to do
③ the ability to do　④ the chance to do

次の英文の不定詞の用法を特定しなさい。

9. Do you have anything to say about this opinion?

① 名詞的用法　② 形容詞的用法　③ 副詞的用法

10. It’s hard to decide the cause of the accident.

① 名詞的用法　② 形容詞的用法　③ 副詞的用法

NOTE

第 10 講　不定詞②

ポイント

【1】　副詞的用法①
【2】　副詞的用法②
【3】　不定詞の主語・否定形・完了不定詞

ポイント【1】副詞的用法①

●あえて，目的を強調したい時に使う表現× 2

in order to do, so as to do 「～するために」

・I am studying French in order to communicate with them.
私は彼らとコミュニケーションを取るために，フランス語を勉強している。

・I took a bus so as not to be late.
私は遅れないようにバスに乗った。

●結果の不定詞

・grow up to be 「成長して～になる」
He grew up to be a great athlete.
彼は成長して，偉大なアスリートになった。

・live to be ~ 「生きて～になる」
He lived to be eighty.　彼は生きて 80 歳になった。

・wake up to find oneself ~ 「目覚めて～とわかる」
I woke up to find myself lying on a bench.
目覚めたら，ベンチで寝ていた。

・~, only to do … 「～したが，…するだけだった」
He worked hard, only to fail.　彼は熱心に働いたが，失敗しただけだった。

■問題演習

1. He went to France (　　) study French literature.

① in view of　　② in order to
③ for the purpose of　　④ for

2. 彼女は誰も起こさないようにとても静かに話をした。

She spoke very quietly (　　) (　　) (　　) (　　) (　　) anybody up.

① wake　② not　③ to　④ as　⑤ so

3. She did her best only (　　) fail again.

① as　② that　③ with　④ to

4. My grandfather lived (　　) ninety-five.

① for being　② to be　③ being　④ till he would be

5. He grew up (　　) a very sensible man.

① so that　② so as to　③ to be　④ in order to be

●復習用シート

1	～するために× 2	in order to do, so as to do
2	目覚めて～とわかる， 目覚めたら～していた	wake up to find oneself ~
3	生きて～になる，～歳まで生きる	live to be ~
4	成長して～になる	grow up to be ~
5	～したが，…するだけだった	～ , only to do …

ポイント【2】副詞的用法②

●感情の原因・判断の根拠

・I’m glad to see you again.　　また会えて嬉しいよ。

・He must be smart to solve the problem in such a short time.
彼はそんな短時間でその問題を解くなんて，賢いに違いない。

●…するほど～× 2

~ enough to do …

・He was kind enough to show me the way.
彼は私に道を教えてくれるほど親切だった。

so ~ as to do …

・She was so foolish as to leave her car unlocked.
彼女は車に鍵をしないで放置するほど愚かだった。

●～すぎて…できない

too ~ to …

・The grass was too wet to sit on.　　草が濡れすぎていて座れなかった。

■問題演習

1. 彼は親切に駅までの道を教えてくれた。

He was (　　) (　　) (　　) (　　) me the way to the station.

① enough　② to　③ show　④ kind

2. 君がテストに合格だと伝えることができて嬉しい。

I (　　) (　　) (　　) (　　) (　　) that you have passed the test.

① you　② happy　③ tell　④ am　⑤ to

3. You were kind enough to show me around the city.

= You were (　　　　) (　　　　) (　　　　) to show me around the city.

4. I’m (　　) excited to eat anything.

① enough　② hardly　③ much　④ too

●復習用シート

1	…するほど～× 2	～ enough to do …
2		so ～ as to do …
3	～すぎて…できない	too ～ to …

ポイント【3】不定詞の主語・否定形・完了不定詞

●不定詞の主語　⇒　for S to do

・It is dangerous for us to swim in this river.
　私達がこの川で泳ぐのは危険だ。

・They stepped aside for her to pass.
　彼らは彼女が通り過ぎるために脇に寄った。

●不定詞の否定形　⇒　not to do

・不定詞を否定形にする時には，否定語を to の前に置く！！

・特に，in order to do, so as to do の否定形
⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●完了不定詞　⇒　to have p.p.

不定詞で，本動詞より以前を表す場合には，to have p.p. を使う。
・She is said to have been beautiful when she was young.
　彼女は若いころ，美しかったと言われている。

●不定詞の受動態　⇒　to be p.p.

不定詞の対応する名詞と受動の関係にある場合，to be p.p. の形にする。
・I like to be praised by my father.　私は父にほめられるのが好きだ。

■問題演習

1. It is important (　　) your parents' advice.

① you following　　② your following
③ of you to follow　　④ for you to follow

2. It is said that he was in Tokyo ten years ago.
= He is said (　　　　) (　　　　) (　　　　) in Tokyo ten years ago.

3. Students should try (　　) late.

① not be　　② to not be　　③ to don't be　　④ not to be

4. The thief seems to have worn (　　) (　　) (　　) (　　) any fingerprints.
*thief　泥棒　　fingerprint　指紋

① in order　　② not　　③ to leave　　④ gloves

5. The topic (　　) at this meeting is whether we should put off the plan.

① be discussing　　② to be discussed
③ is discussing　　④ to be discussing

●復習用シート

1	不定詞の主語	for S to do
2	不定詞の否定形	not to do
3	完了不定詞	to have p.p.
4	不定詞の受動態	to be p.p.

復習テスト　第十回

見出しの表現に合うものを①～④から一つ選びなさい。

1. ～したが，…するだけだった

① grow up to be ~　② live to be ~

③ wake up to find oneself ~　④ ~, only to do …

2. 生きて～になる

① grow up to be ~　② live to be ~

③ wake up to find oneself ~　④ only to do ~

3. 成長して～になる

① grow up to be ~　② live to be ~

③ wake up to find oneself ~　④ only to do ~

4. 目覚めたら～していた

① grow up to be ~　② live to be ~

③ wake up to find oneself ~　④ only to do ~

5. ～するために

① thanks to ~　② in order to do ~

③ owing to ~　④ according to ~

6. ～しないように

① so as to not do　② so not as to do

③ so as not to do　④ so as to do not

7. 不定詞の主語

① on S to do　② at S to do

③ in S to do　④ for S to do

8. ～するほど…

① in order to do ~　② … enough to do ~

③ too ~ to …　④ so as to do ~

9. ～すぎて…できない

① in order to do ~　　② … enough to do ~

③ too ~ to …　　④ so as to do ~

10. so ~ as to do …

① …するために～　　② …するほど～

③ …するように～　　④ ～すぎて…できない

NOTE

第 11 講　不定詞③

ポイント

【1】 be to 不定詞 , seem to do
【2】 不定詞の慣用表現
【3】 不定詞総復習

ポイント【1】be to 不定詞 , seem to do

●英文法の基礎知識

・be to 不定詞は，① 予定 ② 義務 ③ 意志 ④ 可能 の四つの意味（もう一つは，上のレベルで）

① We are to meet tomorrow.　　私達は明日会う予定だ。
⇒未来を表す副詞

② You are not to leave the building.　　その建物を出てはいけない。
⇒ You が主語

③ If you are to succeed in your job, you must work hard.
もしあなたが仕事で成功するつもりなら，一生懸命働かなければならない。
⇒ if 節中

④ The ring was not to be found.　　その指輪は見つからなかった。
⇒否定文＋受動態

☆ be to 不定詞の本質　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　]

● seem to do, appear to do　「～する様に思える」

・He seems to be happy.　　彼は幸せそうだ。

・They appeared to have nothing in common.
彼らは共通点が何もないように思えた。*have O in common　O を共通に持つ

■問題演習

1. その国際会議は明日開催される予定です。

The international conference（　　）to be held tomorrow.

① will be　② takes　③ is　④ makes

2. If you（　　）to succeed, you have to work hard.

① make　② are　③ take　④ will be

3. あのシャツは彼には大きいようだ。

That shirt（　　）（　　）（　　）（　　）（　　）him.

① be　② seems　③ to　④ for　⑤ large

●復習用シート

1	be to 不定詞の本質	万能助動詞
2	seem の型と意味	seem to do
3		～する様に思える

ポイント【2】不定詞の慣用表現

● All you have to do is to do ~. あなたがしなければならない全ては～することだ。
= ～しさえすればよい。

・All you have to do is to clean your room. あなたがしなければならない全ては，部屋を掃除することです。 = あなたは部屋を掃除しさえすればよい。

● To do 型

① To tell the truth　実を言うと ・To tell the truth, I don't like sushi.　実を言うと，寿司が好きじゃない。 ② To be frank（honest）　率直に言うと ・To be honest, I don't like him very much. 率直に言うと，私は彼をあまり好きじゃない。 ③ To begin with　まずはじめに ・To begin with, we didn't have enough money. まずはじめに，私達には十分なお金がなかった。

●形容詞 to do 型

① Needless to say, to say nothing of　言うまでもなく ・Needless to say, he was very angry. 言うまでもないが，彼はとても怒っていた。 ② Strange to say　不思議なことに ・Strange to say, she passed the exam after all. 不思議なことに彼女は最終的にその試験に合格した。

■問題演習

1.（　　）you have to do is to sign your name.

① That　② Whatever　③ All　④ Only

2. All you have to do（　　）push this button.

① is　② are　③ need to　④ have to

3. He speaks Russian, to say（　　）of English.

① anything　② something　③ everything　④ nothing

4.（　　）to say, world peace is desirable for all people.

① When it comes　② Why don’t you

③ Needless　④ Quite a few

5. 実を言うと，日本酒が好きじゃない。

（　　　　）（　　　　）（　　　　）the（　　　　）, I don’t like sake.

●復習用シート

1	All you have to do is to do ~.	～しさえすればよい。
2	to tell the truth	実を言うと
3	to be honest（frank）	率直に言うと
4	to begin with	まずはじめに
5	needless to say, to say nothing of	言うまでもなく
6	strange to say	不思議なことに

ポイント【3】不定詞総復習

① 不定詞の三用法は？　⇒　[　　　　　　　　　　]

②「～するために」× 2　⇒　[　　　　　　　　　　]

③ 上記表現の否定形　⇒　[　　　　　　　　　　]

< 結果の不定詞 >

④ 成長して～になる　⇒　[　　　　　　　　　　]

生きて～歳になる　⇒　[　　　　　　　　　　]

目覚めると～していた　⇒　[　　　　　　　　　　]

～したが，…するだけだった　⇒　[　　　　　　　　　　]

⑤ …するほど～だ× 2　⇒　[　　　　　　　　　　]

⑥ ～すぎて…できない　⇒　[　　　　　　　　　　]

⑦ 不定詞の主語　⇒　[　　　　　　　　　　]

⑧ 不定詞の否定形　⇒　[　　　　　　　　　　]

⑨ 完了不定詞　⇒　[　　　　　　　　　　]

■問題演習

1. I promise（　　）again.

① be not late to　　② to be late not

③ not late to be　　④ not to be late

2. “How’s your father?” “He’s fine. He’s（　　）to play tennis every Sunday.”

① enough active　　② enough to active

③ active enough　　④ active to enough

3. I woke up（　　）on the bench.

① and found my to lying　　② to find myself lying

③ and found me to lie　　④ to find lying

4. その映画はあまりに難しすぎて私は理解できなかった。

The movie was（　　　　）difficult（　　　　）（　　　　）to understand.

5. She seems to（　　）a bad cold last night.

① be caught　② been caught　③ catch　④ have caught

復習テスト　第十一回

見出しの表現に合うものを①～④から一つ選びなさい。

1. 言うまでもなく

① to tell the truth　② to say nothing of
③ strange to say　④ to begin with

2. 実を言うと

① to tell the truth　② to say nothing of
③ strange to say　④ to begin with

3. まずはじめに

① to tell the truth　② to say nothing of
③ strange to say　④ to begin with

4. 不思議なことに

① to tell the truth　② to say nothing of
③ strange to say　④ to begin with

5. be to 不定詞にあてはまらない意味

① 予定　② 意志　③ 可能　④ 中止

6. All you have to do is to do ～ .

① 全てあなたが持っているのは～だ。
② 全てあなたがやるべきことは～だ。
③ あなたがしなければならない全ては～だ。
④ あなたがやりたくて持っている全ては～だ。

7. 完了不定詞の形

① to have p.p.　② to be p.p.　③ to be ~ing　④ to been p.p.

8. 不定詞の否定形

① to not do　② not to do　③ to do not　④ to never do

9. 車を運転するのに十分な年齢だ

① enough old to drive a car　② so old to drive a car

③ old so to drive a car　④ old enough to drive a car

NOTE

第 12 講　動名詞

ポイント

【1】 動名詞の基本
【2】 動名詞を O に取る動詞
【3】 動名詞の慣用表現

ポイント【1】動名詞の基本　⇒　doing「～すること」

●動名詞の役割　⇒　S・O・C になる。

・Playing video games is fun.	ゲームをすることは楽しい。
・I like playing video games.	ゲームをすることが好きだ。
・My hobby is playing video games.	私の趣味は，ゲームをすることだ。

☆不定詞の名詞的用法との違い

次の二つの文は，どちらが正しい文か？

・I am good at playing video games.

・I am good at to play video games.

●動名詞の応用

① 動名詞の主語　⇒　動名詞の前に，所有格（目的格）

・I don’t like your speaking ill of others.

・I don’t like you speaking ill of others.

あなたが他人の悪口を言うのが好きではない。

② 動名詞の否定形　⇒　not ～ing　=　not の頭出し

・He was frustrated at not finding a job.

彼は仕事が見つからなくていらいらしていた。

③ 完了動名詞　⇒　having p.p.　=　本動詞より以前を動名詞で表す

・I regret having been lazy at school.

私は学校で怠けていたことを後悔している。

■問題演習

1. He thanked her for (　　) him with the homework.

① to help　② helped　③ helpful　④ helping

2. My father complains of (　　) lazy.

① I am　② I being　③ me to be　④ my being

3. 彼は嘘をつかなかったことを褒められた。

He was praised for (　　) (　　) (　　) (　　) lie.

① a　② not　③ told　④ having

●復習用シート

1	前置詞の後ろは？	動名詞を置く，不定詞は×
2	動名詞の主語は？	所有格（目的格）
3	動名詞の否定形	not ~ing
4	完了動名詞	having p.p.

ポイント【2】動名詞を O に取る動詞

●動名詞・不定詞（名詞的用法）双方を目的語に取る動詞　⇒　remember

・次の二文の違いを説明しなさい。

I remember to post your letter.　　あなたの手紙を出すのを覚えている。

I remember posting your letter.　　あなたの手紙を出したのを覚えている。

・不定詞（to do）の持つイメージ　⇒　未来志向「これから～すること」

・動名詞（～ing）の持つイメージ　⇒　過去志向「(以前）～したこと」

↓

●不定詞を目的語に取る動詞　⇒　これからやることを意味する動詞

・<u>decide to do</u>　「～することに決める」

I decided to go abroad.　　私は外国に行くことに決めた。

・<u>refuse to do</u>　「～することを拒絶する」

She refused to marry him.　　彼女は彼と結婚することを拒絶した。

↓

●動名詞を目的語に取る動詞

・動名詞の持つイメージ　＝　① 反復　② 中断

①のイメージの動詞　⇒　mind, enjoy

<u>mind ~ing</u>（～するのを嫌がる・気にする）

・Would you mind opening the window?

あなたは窓を開けるのは嫌ですか？　＝　窓を開けてもらえませんか？

<u>enjoy ～ ing</u>（～して楽しむ）

・I enjoy playing the guitar.　　私はギターを弾くのを楽しむ。

②のイメージの動詞　⇒　stop ~ing, give up ~ing

<u>stop ~ing</u>

・I stopped smoking.　　煙草を吸うのをやめた。

<u>give up ~ing</u>

・I gave up smoking.　　煙草を吸うのをやめた。

■問題演習

1. “Haven’t we met somewhere before?” “Yes, I remember (　　) you at the party last month.”

① to meet　② of meeting　③ to meeting　④ meeting

2. Although it was late, she (　　) her family about the result.

① decides to phone　② decided phoning
③ decides phoning　④ decided to phone

3. Would you mind (　　) the door?

① open　② opening　③ to open　④ you open

4. He always enjoys (　　) various movies.

① see　② in seeing　③ to see　④ seeing

●復習用シート

1	動名詞・不定詞双方を O に取る V	remember
2	不定詞と動名詞の違い	未来志向・過去志向
3	不定詞を O に取る V	decide to do, refuse to do
4	動名詞の持つイメージ	① 反復　② 中断
5	①のイメージの V	mind ~ing, enjoy ~ing
6	②のイメージの V	stop ~ing, give up ~ing

ポイント【3】 動名詞の慣用表現

① When it comes to ~ing, 「～することになると」

・When it comes to playing the guitar, he is a genius.
　ギターを弾くことになると，彼は天才だ。

② What do you say to ~ing? 「～してはどうですか ?」
　=What about ~ing?

・What do you say to seeing a movie?　　映画を見に行きませんか ?
・What about seeing a movie?　　映画を見に行きませんか ?

③ There is no ~ing. 「～できない」

・There is no accounting for tastes.
　蓼食う虫も好き好き。（人の好みは説明できない）

④ It is no use ~ing. 「～しても無駄だ」

・It is no use crying over spilt milk.
　こぼれたミルクを嘆いても無駄だ。=　覆水盆に返らず。

⑤ It goes without saying that ~. 「～は言うまでもない」

・It goes without saying that honesty is the best policy.
　正直が一番というのは言うまでもない。

⑥ feel like ~ing 「～したい気がする」

・I feel like going for a walk.　　散歩をしたい気分だ。

■問題演習

1. What do you say (　　) a walk to the park?

① of taking　② take　③ taking　④ to taking

2. "What would you like to do today?" "I feel like (　　) for a drive."

① going　② I go　③ am going　④ to go

3. I enjoy looking at photographs, but when it comes (　　) them, I know nothing.

① to take　② to taking　③ being taken　④ taking

4. 彼が次に何をするか誰も分からない。

(　　) (　　) (　　) (　　) what he will do next.

① is　② knowing　③ no　④ there

●復習用シート

1	When it comes to ~ing,	～することになると
2	What do you say to ~ing?	～してはどうですか
3	There is no ~ing.	～できない
4	It is no use ~ing.	～しても無駄だ
5	It goes without saying that ~.	～は言うまでもない
6	feel like ~ing	～したい気がする

復習テスト　　　第十二回

見出しの表現に合うものを選択肢から一つ選びなさい。

1. 動名詞にあって不定詞名詞的用法にない役割

① S になれる　② C になれる
③ 他動詞の O になれる　④ 前置詞の O になれる

2. 動名詞の主語で認められない形

① 主格　② 所有格　③ 目的格

3. 動名詞・不定詞双方を目的語に取れる動詞

① decide　② enjoy　③ remember　④ mind

4. 不定詞のみを目的語に取る動詞

① decide　② enjoy　③ remember　④ mind

5. 動名詞のみを目的語に取る動詞

① decide　② enjoy　③ remember　④ refuse

6. 動名詞の持つイメージにないもの

① 未来志向　② 過去志向　③ 反復　④ 中断

7. 不定詞の持つイメージ

① 未来志向　② 過去志向　③ 反復　④ 中断

8. ～することになると

① When it comes to ~ing,　② What do you say to ~ing?
③ There is no ~ing.　④ It is no use ~ing.

9. ～してはどうですか

① When it comes to ~ing,　② What do you say to ~ing?
③ There is no ~ing.　④ It is no use ~ing.

10. ～しても無駄だ

① When it comes to ~ing,　② What do you say to ~ing?

③ There is no ~ing.　④ It is no use ~ing.

11. ～できない

① When it comes to ~ing,　② What do you say to ~ing?

③ There is no ~ing.　④ It is no use ~ing.

12. ～したい気がする

① feel like ~ing　② It goes without saying that ~.

③ There is no ~ing.　④ It is no use ~ing.

NOTE

高１・高２スタンダードレベル英語＜文法・読解編＞（前編）解答

本講座では，解答編もただ答えを載せるものではなく，徹底して受講生の復習を意識した構成にしました。

この講座は，これから広がる大きな英語の世界の基礎を固める大切な始まりです。何より重視してほしいのが，英語学習の習慣。授業を聞いて終わりにしない，復習の大切さ・授業に準備をしてのぞむ，予習の大切さ，英語学習の繰り返すことの大切さ，これを念頭に英語学習の良いスタートを切ってください。講義では，全訳はしませんから，この解答の掲載している全訳を参考にしてください。

予習⇒授業⇒復習⇒復習テストのサイクルで，理解⇒定着⇒実践のサイクルで，英語力を徹底して高めていきましょう。

第１講　　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

(1) ① These trees grow tall.　これらの木は，高くなる (成長する)。
S V C ⇒第Ⅱ文型

② Japanese grow rice traditionally.　日本人は，伝統的に米を栽培する。
S V O M ⇒第Ⅲ文型

(2) ① He became a doctor.　彼は医者になった。
S V C ⇒第Ⅱ文型

② Your hat becomes you.　あなたの帽子は似合っています。
S V O ⇒第Ⅲ文型

(3) ① He looked at the dog.　彼はその犬を見た。
S V M ⇒第Ⅰ文型

② He looked happy.　彼は幸せに見えた。
S V C ⇒第Ⅱ文型

(4) ① He ran for three hours.　彼は 3 時間走った。
S V M ⇒第Ⅰ文型

② He ran the company.　彼はその会社を経営していた。
S V O ⇒第Ⅲ文型

ポイント【2】 問題演習の解答

全て第Ⅰ文型

① There is a dog at the door.　ドアのところに犬がいる。
M V S M

② There lived a wise man in Greece.　ギリシアに賢い人が住んでいた。
M V S M

③ She stayed by her mother.　彼女は母親のそばにいた。
S V M

④ The town lies in a small valley.　その町は小さな谷間にある。
S V M

⑤ Don’t cry over spilt milk.　覆水盆に返らず。(ことわざ)
V M

⑥ He spoke in a low voice.　彼は低い声で話した。
S V M

⑦ He insisted on speaking to her father.　彼は彼女の父に話をすると言い張った。

S V M

⑧ This bus goes to Tokyo.　このバスは東京に行く。

S V M

⑨ He runs every morning.　彼は毎朝走る。

S V M

⑩ They came to the country yesterday.　彼らは昨日田舎にやってきた。

S V M M

ポイント【3】 問題演習の解答

全て第Ⅱ文型

① Your dress looks nice.　あなたのドレスは素敵に見える。

S V C

② Good medicines taste bitter.　良薬は口に苦し。(ことわざ)

S V C

③ This piano sounds fantastic.　このピアノは素晴らしい音に聞こえる。

S V C

④ She feels happy.　彼女は幸せに感じている。

S V C

⑤ This flower smells sweet.　この花は甘い匂いがする。

S V C

⑥ India became an independent country.　インドは独立国家になった。

S V C

⑦ Dreams come true.　夢はかなう。

S V C

⑧ Things sometimes go bad.　物事は時に悪くなる。

S M V C

⑨ She turned pale.　彼女は青ざめた。

S V C

第２講　　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

全て第Ⅲ文型

① We discussed the problem with them. 私達は彼らとその問題について議論した。

S V O M

② He married her last year.　彼は昨年彼女と結婚した。

S V O M

③ He reached the hotel at midnight.　彼は真夜中にホテルに着いた。

S V O M

④ Nick closely resembled his father.　ニックは彼の父親にとても似ていた。

S M V O

⑤ You should mention my name to your boss. 上司に私の名前について言うべきだ。

S V O M

⑥ I know that you are my friend.　私はあなたが私の友人だと知っている。

S V O

ポイント【2】 問題演習の解答

全て第Ⅳ文型

① The teacher gave him five minutes.　その先生は彼に五分間与えた。

S V O_1 O_2

② I teach these kids English.　私はこの子供達に英語を教えている。

S V O_1 O_2

③ He told us jokes.　彼は私達に冗談を言った。

S V O_1 O_2

④ Please show me your passport.　私にあなたのパスポートを見せてください。

M V O_1 O_2

⑤ My parents lent me the car.　両親が私に車を貸してくれた。

S V O_1 O_2

⑥ Her friends told her that her husband was crazy.

S V O_1 O_2

彼女の友達は彼女に彼女の夫は気が狂っていると伝えた。

⑦ That will show us that he is honest.

S　V　O_1　O_2

そのことは私達に彼が正直者であることを教えてくれるだろう。

ポイント【3】 問題演習の解答

① I will give my wife the bag.　私は妻にそのかばんをあげようと思っています。

⇒ I will give the bag to my wife.

② He bought his daughter a new ring.　彼は娘に新しい指輪を買ってあげた。

⇒ He bought a new ring for his daughter.

③ She cooked her boyfriend a delicious meal.

彼女はボーイフレンドにおいしい食事を作ってあげた。

⇒ She cooked a delicious meal for her boyfriend.

④ I lent my friends the car.　私は友人に車を貸してあげた。

⇒ I lent the car to my friends.

⑤ She showed her students the book.　彼女は生徒にその本を見せた。

⇒ She showed the book to her students.

第３講　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

① He found the bed comfortable.　彼はそのベッドを快適に思った。

S V O C

② I made him captain of my team.　私は彼を私のチームのキャプテンにした。

S V O C

③ He left the engine running.　彼はエンジンをつけっぱなしにした。

S V O C

④ I saw him walking across the street.　私は彼が道路を横切るのを見た。

S V O C M

⑤ He called the natives Indians.　彼はその原住民をインディアンと呼んだ。

S V O C

⑥ Many people thought the war a mistake.　多くの人がその戦争を間違いだと思った。

S V O C

⑦ I had my hair cut yesterday.　私は昨日髪の毛を切ってもらった。

S V O C M

⑧ I had my bag stolen.　私はカバンを盗まれた。

S V O C

ポイント【2】 問題演習の解答

① I saw him walk across the street.　私は彼が通りを横切るのを見た。

S V O C M

② I had a mechanic look at this car.　私は機械工にこの車を見てもらった。

S V O C M

③ My parents let me go abroad.　両親が私を海外に行かせてくれた。

S V O C M

④ Her jokes made us laugh.　彼女の冗談は私達を笑わせた。

S V O C

⑤ He had a repairman fix the computer.

S V O C　彼は修理工にコンピューターを修理してもらった。

⑥ I heard him go out.　私は彼が外に出ていくのを聞いた。

S V O C

ポイント【3】　問題演習の解答

1. ④―彼は私が彼の携帯電話を使うのを許してくれた。

2. ③―私は父に 6 時に迎えに来てもらうように頼んだ。

3. ②―彼の助けのおかげで私はその仕事を終えられた。

第４講　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. ④―太陽は東から昇る。

2. ③―サンディは今家で夕食を食べている最中だ。

3. ③―私の先生は地球は丸いと言った。

4. ③―今昼食を食べている最中です。後で来てもらえますか。

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ③―私は先週彼の手紙を受け取った。

2. ③―私達は学生の頃，キャッチボールをやったものだ。

3. ④―電話が鳴った時，私は夕食を作っている最中だった。

4. ③―彼は私がその少女を知っていると思っていた。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ①―もし私が彼女に会ったら，この手紙を彼女に渡すよ。

2. ④―彼女がやってきたら，彼女にこの手紙を渡します。

3. ①―夜ぐっすり眠れば，気分がよくなるよ。

4. ①―あなたが仕事を終えたら，私に電話をください。

5. ②―あなたが帰ってくるまでに，それを終えておきます。

第５講　解答

ポイント【1】　問題演習の解答

1. ②―その木は百年間そこに立っている。

2. ①―そのお店は，ここ三週間，ずっと閉まっている。

3. ②―マイクと私は，仲の良い友達だ。私達は若いころからずっとお互いを知っている。

ポイント【2】　問題演習の解答

1. ④―私が教室に着いたとき，テストがすでに始まっていた。

2. ③―地震が起きた時，彼女は東京に五年間いるところであった。

3. ②―電話で目覚めたとき，あまり長く寝ていなかった。

ポイント【3】　問題演習の解答

1. ④―マイクは来月で五年間札幌にいることになる。

2. ②―来月で，私がトムと知り合って 20 年たつ。

3. ④―次の四月で彼は 6 年間英語を勉強し続けていることになる。

第６講　　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. ③―通りを渡るときはとても注意しなければならない。

2. ④―「パーティーに行く予定ですか ?」「わからない。行くかもしれない。」

3. ④―雨が降り始める前に家に帰るべきだ。

4. ①―その女の子はその問題を解いた。彼女はとても賢いに違いない。

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ③― 一生懸命押しているが，そのドアはどうしても開かない。

2. ④―私はこの公園でよく野球をした。

3. ②―昨晩友人と外出できなかったのは，宿題を終わらさなければならなかったからだ。

4. ①―本当親切だね。私にプレゼントを買わなくてもよかったのに。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ②―彼女は私がその計画をあきらめるべきだと言った。

2. ③―今会議に現れない方がいい。

3. ②―多くのチケットが残っているので，チケットカウンターに急ぐ必要はない。

第７講　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. ②—彼は昨日病気で寝ていたはずがない。私は博物館で彼を見た。
2. ④—マイクは昨日財布を無くした。彼は電車でそれを落としたに違いない。
3. ④—私はその映画を見たかもしれないが，いつ見たか思い出せない。
4. ②—彼は昨晩彼女に電話をすべきだったが，忘れてしまった。

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ②－①－④－③
   You（cannot be too careful）in choosing your friends.
2. ①—私は彼を笑わざるをえない。
3. ③—私は今日の午後勉強するよりショッピングにむしろ行きたい。
4. ④—あなたがギャンブルにお金を使うのは，お金を捨てるようなものだ。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ①—彼女は病気に違いない。
2. ④—彼は五十を超えているはずがない。四十代に違いない。
3. ③—私は彼女を外に連れて行こうとしたが，どうしても外出しなかった。
4. ④—子供の頃，よくここら辺を散歩したものだ。
5. ①－③－④－②　He（ought not to say）such a rude thing to his father.
6. ②—彼はまだここにいない。彼は道に迷ったかも知れないと思う。

第８講　解答

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ②—私達は彼の車で浜辺に行きたい，なぜなら私達の車はまだ修理できていないだろうから。

2. ①
A:「車がどうかした ?」
B:「昨日エンジンがおかしくなったから，今修理している最中だ」

3. ②—私は長い間待たされた。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ②—ケイコは家に帰る途中，見知らぬ人に話しかけられた。

2. ②—彼はみんなに笑われた。

3. ④—彼はいつも良い決断をするので，友人に尊敬されている。

4. ②—彼の名前は私達の町の皆に知られている。

第 9 講　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

① 副詞的用法　私達は試験に合格するために一生懸命勉強しなければならない。

② 形容詞的用法　私は冷たい飲み物が欲しい。

③ 名詞的用法　田舎に住むことが私の夢です。

④ 名詞的用法　私は彼女がどう感じているか知りたかった。

⑤ 名詞的用法　彼の夢は宇宙飛行士になることです。

⑥ 形容詞的用法　あなたは電車で読む本を持っていますか？

⑦ 副詞的用法　彼は彼女へのプレゼントを買うためにその店に行った。

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ③─その事故の原因を決定することは難しい。
2. ②─私の目標は，留学することだ。
3. ①─彼は最終的に 5 年間付き合ってきた女の子と結婚することにした。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. 同格関係　私は，彼女に真実を伝える決心がある。
2. O と V の関係　あなたはこの意見について言うことはありますか？
3. S と V の関係　彼は月面を歩いた最初の人だ。
4. 同格関係　私達は考えたり話したりする能力がある。
5. O と V（前置詞）の関係　あなたは私にこれらのリンゴを入れて運ぶかごを貸してもらえますか？

第 10 講　　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. ②―彼はフランス文学を勉強するためにフランスに行った。
2. ⑤－④－②－③－①
   She spoke very quietly（so as not to wake）anybody up.
3. ④―彼女はベストを尽くしたが，また失敗しただけだった。
4. ②―私の祖父は 95 歳まで生きた。
5. ③―彼は成長して，とても分別のある人になった。

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ④－①－②－③
   He was（kind enough to show）me the way to the station.
2. ④－②－⑤－③－①
   I（am happy to tell you）that you have passed the test.
3. You were（so kind as）to show me around the city.
   あなたは私を町に案内してくれるほど親切だった。
4. ④―私は興奮しすぎて，何も食べられない。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ④―あなたが両親のアドバイスに従うことは重要だ。
2. He is said（to have been）in Tokyo ten years ago.
   彼は十年前東京にいたと言われている。
3. ④―学生は遅れないようにすべきだ。
4. ④－①－②－③　The thief seems to have worn（gloves in order not to leave）any fingerprints.
   その泥棒は，指紋を残さないように手袋をつけていたように思える。
5. ②―この会議で話し合うべき話題は，私達がその計画を延期すべきかどうかだ。

第 11 講　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. ③

2. ②―もしあなたが成功するつもりなら，一生懸命働かなければならない。

3. ②－③－①－⑤－④
   That shirt（seems to be large for）him.

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ③―あなたはサインしさえすればよい。

2. ①―あなたはこのボタンを押しさえすればよい。

3. ④―彼はロシア語を話すし，英語は言うまでもない。

4. ③―言うまでもなく，世界平和は全人類に望ましい。

5. （To tell you）the（truth）, I don’t like sake.

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ④―私は二度と遅れないと約束する。

2. ③―「あなたのお父さんは元気ですか。」「彼は元気ですよ。毎週日曜日，テニスをするほど元気だ。」

3. ②―目覚めて気付いたら，ベンチに寝ていた。

4. The movie was（too）difficult（for me）to understand.

5. ④―彼女は昨晩ひどい風邪をひいたようだ。

第 12 講　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. ④—彼は彼女に宿題を手伝ってくれたことを感謝した。

2. ④—私の父は，私が怠けていることに不平を言っている。

3. ②−④−③−①　He was praised for（not having told a）lie.

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ④—「私達は以前どこかで会ったことがない ?」「はい，先月のパーティーで会ったのを覚えています。」

2. ④—遅かったけれども，彼女はその結果について家族に電話することにした。

3. ②—そのドアを開けてもらえますか。

4. ④—彼はいつも様々な映画を見て楽しんでいる。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ④—公園まで散歩するのはどうですか。

2. ①—「今日何がしたいですか ?」「ドライブに行きたい気分。」

3. ②—写真を見て楽しみはするが，写真を撮ることになると，何も知らない。

4. ④−①−③−②
（There is no knowing）what he will do next.

復習テスト　解答

第一回

1. ①	2. ②	3. ②	4. ③
5. ②	6. ②	7. ③	8. ③

第二回

1. ④	2. ①	3. ②	4. ③
5. ④	6. ④	7. ③	8. ①
9. ②	10. ①		

第三回

1. ③	2. ②	3. ③	4. ①
5. ①	6. ①	7. ④	8. ③

第四回

1. ③	2. ①	3. ②	4. ④
5. ①	6. ④	7. ①	8. ①

第五回

1. ②	2. ②	3. ④	4. ②
5. ④	6. ①	7. ②	8. ③

第六回

1. ③	2. ①	3. ②	4. ④
5. ③	6. ③	7. ③	8. ③
9. ②			

第七回

1. ④	2. ②	3. ①	4. ③
5. ②	6. ①	7. ③	8. ②
9. ①	10. ④		

第八回

1. ②	2. ③	3. ③	4. ③
5. ④	6. ①	7. ②	8. ③
9. ②			

第九回

1. ④	2. ③	3. ②	4. ①
5. ③	6. ②	7. ④	8. ①
9. ②	10. ①		

第十回

1. ④	2. ②	3. ①	4. ③
5. ②	6. ③	7. ④	8. ②
9. ③	10. ②		

第十一回

1. ②	2. ①	3. ④	4. ③
5. ④	6. ③	7. ①	8. ②
9. ④			

第十二回

1. ④	2. ①	3. ③	4. ①
5. ②	6. ①	7. ①	8. ①
9. ②	10. ④	11. ③	12. ①

高１・高２スタンダードレベル英語<文法・読解編>　（後編）

いよいよ，本講座も後期に入っていきます。後期は，前期から引き続いて，最重要分野である準動詞の一つである分詞を扱い，18 講から関係詞・21 講から比較・24 講に接続詞と，読解に直結する英文法の分野を，重点的に扱っていきます。

ただやみくもにルールをひたすら詰め込むのではなく，なぜそうなるか，どうしてこの表現が存在するか，理由・背景がわかった時，一つの表現に命が吹き込まれたように，生き生きする瞬間があります。英語も，言葉であり，言葉には，いつの時代も，世界のどの地域でも，常に人の思いが込められていること。そんな思いを体感すべく授業を進めていくので，一緒に生きた表現を学んでいきましょう。

肘井　学

目　次

第 13 講　分詞①	p4
第 14 講　分詞②（分詞構文）	p12
第 15 講　準動詞総合	p20
第 16 講　仮定法①	p28
第 17 講　仮定法②	p36
第 18 講　関係詞①	p44
第 19 講　関係詞②	p52
第 20 講　関係詞③	p60
第 21 講　比較①	p68
第 22 講　比較②	p76
第 23 講　比較③	p84
第 24 講　接続詞	p92

第 13 講　分詞①

ポイント

【1】　分詞の種類と役割
【2】　感情動詞の分詞
【3】　付帯状況の with

ポイント【1】分詞の種類と役割

●分詞の種類× 2

・分詞は，現在分詞（doing）と過去分詞（done）という二種類の分詞がある。
speaking（現在分詞），spoken（過去分詞）

・現在分詞は，能動（〜する・している）の意味があり，過去分詞には受動（〜れる・られる）の意味がある。すなわち，能動の意味を表したいなら現在分詞を使い，受動の意味を表したいなら，過去分詞を使う。
speaking「話している」，spoken「話されている」

●分詞の役割

・現在分詞は，be 動詞とセットで進行形を作り，過去分詞は be 動詞とセットで受動態を作り，have とセットで完了形を作る。

He is speaking on the phone.	彼は電話で話し中です。
What languages are spoken in India?	インドでは何語を話しますか？
We have finished the meeting.	私達は会議を終えた。

・分詞の役割で最重要なのは，形容詞のカタマリを作って，名詞を修飾する役割と，補語の位置で使われて，文の要素となる役割である。

① 名詞修飾の分詞

the broken glass	「割れたグラス」
the glass broken by her	「彼女によって割られたグラス」

分詞の単独修飾は前からかかる。複数修飾は後ろから（これが重要）かかる。

② 補語で使われる分詞

SVC, SVOC の 2 か所で現在分詞・過去分詞共に使われる。

He sat surrounded by his children.

彼は子供たちに囲まれて座っていた。

I heard my name called from behind.

背後から私の名前が呼ばれるのを耳にした。

●分詞の解法

① 対応する名詞の特定

② 名詞と分詞が能動の関係　⇒　現在分詞

名詞と分詞が受動の関係　⇒　過去分詞

■問題演習

＊カッコ内の動詞を，適切な形に変えなさい。

1. a（steal）bag　⇒（　　　）
2. a girl（walk）down the street　⇒（　　　）
3. a letter（write）in Spanish　⇒（　　　）
4. I’m sorry to have kept you（wait）　⇒（　　　）
5. I must have my car（repair）as soon as possible.　⇒（　　　）

●復習用シート

1	分詞の種類	現在分詞（doing），過去分詞（done）
2	上 2 つの違い	現在分詞は能動，過去分詞は受動
3	分詞の役割（2 つ）	① 名詞修飾　② 補語で使われる
4	①の使い分け	単独修飾は前から，複数修飾は後ろから
5	②の使う部分	SVC, SVOC の 2 か所
6	分詞の解法	① 対応する名詞の特定
		② 名詞と分詞が能動⇒現在分詞
		名詞と分詞が受動⇒過去分詞

ポイント【2】感情動詞の分詞

●感情動詞とは？

　日本語では，「驚く」「興奮する」「喜ぶ」と感情は内から起こってくるものと捉えているが，英語では，「驚かせる」「興奮させる」「喜ばせる」といったように，感情はひとりでに起こるものではなくて，外から刺激されて，起こるものと捉えている。

日本語	英語
私はその知らせに驚いた。	I was surprised at the news.

●感情動詞一覧

驚き系
surprise（驚かせる）, amaze（驚かせる）, shock（ショックを与える）

プラス系
excite（興奮させる）, please（喜ばせる）

マイナス系
disappoint（失望させる）

●感情動詞の解法

① 分詞の対応する名詞を特定
② その名詞が感情原因　⇒　現在分詞
　その名詞が感情主体　⇒　過去分詞
＊日本語に引っ張られすぎないように注意

■例題　次のカッコ内の動詞を適切な形に変えなさい。

・I was (surprise) at the news.　　私はその知らせに驚いた。

・The news was (surprise) to me.　　その知らせは私にとって驚きであった。

・Ichiro is (surprise) to major-league baseball fans.
イチローはメジャーリーグのファンに驚きを与えている。

■問題演習

＊カッコ内の動詞を適切な形に変えなさい。

1. I was very (excite) to meet such a famous man.

2. The end of the movie was (disappoint).

3. “What happened to Mary?” “She seems to be (shock).”

4. He’ll be (please) to see her next week.

5. The news of the destruction of the Soviet Union was (surprise) to us.

●復習用シート

1	感情動詞の例	surprise, amaze, shock
		excite, please
		disappoint
2	感情動詞の解法	① 対応する名詞の特定
		② 名詞が感情原因⇒現在分詞
		名詞が感情主体⇒過去分詞

ポイント【3】付帯状況のwith

●付帯のwithとは？

> withの後ろにO, Cと二つ文の要素をおいて，文の後ろにある状況を付帯させる。基本の解釈は，with O Cで，「OをCした状態で」となるが，柔軟に訳出する。Cには，現在分詞，過去分詞，形容詞などが来るが，Oとの関係で，能動なら現在分詞，受動なら過去分詞と使い分ける。形容詞は，一部の特定の表現に限られているので，それをおさえる。

（例文）

・My father often thinks with his eyes closed.
父は，よく目を閉じたまま考え事をする。

・A strange man stood at the door with his arms folded.
見知らぬ人が腕を組んだままドアの所に立っていた。

・Don't speak with your mouth full.
口にものを入れて話してはいけない。

■問題演習

＊カッコ内の動詞を適切な形に変えて，日本語に訳しなさい。

1. He can walk straight with his eyes (close).
彼は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）まっすぐ歩ける。

2. He stood by the entrance with his arms (fold).
彼は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）入り口のそばに立っていた。

3. I can't sing a song with you (stand) there.
私は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）歌を歌えない。

4. He lay on the floor with his leg (break).
彼は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）床に横になっていた。

●復習用シート

1	付帯の with の基本解釈	with O C「O を C した状態で」
2	目を閉じたまま	with one’s eyes closed
3	腕を組んだまま	with one’s arms folded
4	口にものを入れて	with one’s mouth full

復習テスト　　第十三回

見出し語に合う適切な表現を①～④から一つずつ選びなさい。

1. 机の向こうで働いている女性
① the woman worked behind the desk
② the woman working behind the desk
③ the working behind the desk woman
④ the worked behind the desk woman

2. 青いジーンズをはいている少年
① the wearing blue jeans boy
② the boy worn blue jeans
③ the boy wearing blue jeans
④ the worn blue jeans boy

3. 茶色の紙で包まれている食料
① food wrapping in brown paper
② wrapping in brown paper food
③ food wrapped in brown paper
④ wrapped in brown paper food

4. 目を閉じたままで
① with your eyes closing
② with your closing eyes
③ with your eyes closed
④ with closing your eyes

5. 彼は驚いているように見える。
① He seems to be surprising.
② He seems being surprising.
③ He seems to be surprised.
④ He seems being surprised.

NOTE

第 14 講　分詞②（分詞構文）

ポイント

【1】 分詞構文の基本
【2】 分詞構文の応用
【3】 分詞構文の解釈

ポイント【1】分詞構文の基本

●分詞構文とは？

　現在分詞・過去分詞を使った特殊構文の一つで，元々接続詞があった英文を，簡略化したもの。主に，文頭と文尾の二つの位置に現れる。

Doing（Done）～ , SV.　　　　SV ～ , doing（done）….

●分詞構文の作り方

① 接続詞を省略（省略しても分かる接続詞）
② S が主節と共通なら省略（主節を見れば分かるから）
　異なる場合は，残す（省略しては分からないから）
③ 動詞を～ ing（現在分詞）に変える
④ Being p.p. の being は省略可能（過去分詞に受身の意味があるから）

・When the earth is seen from space, the earth looks round.
地球を宇宙から見ると，丸く見える。
↓　分詞構文に変える。
① When を消して，② the earth が主節（接続詞をふくまない方）と従属節（接続詞をふくむ方）で共通しているので消して，③ 動詞を～ ing にして，④ Being seen の being を省略すると，
・Seen from space, the earth looks round. と分詞構文が完成。

■問題演習

＊次の英文を分詞構文を用いて書き換えなさい。

1. If you turn to the left, you'll see the museum.

⇒（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　），you'll see the museum.

2. When the island was seen from an airplane, it was very beautiful.

⇒（　　　　　　　　　　　　　　　　　　），the island was very beautiful.

3. As I live here for many years, I know many sightseeing spots.

⇒（　　　　　　　　　　　　　　　　），I know many sightseeing spots.

4. She studied hard, and entered the university.

⇒She studied hard,（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）.

●復習用シート

1	分詞構文の作り方	① 接続詞を省略
2		② 主語が共通なら省略
3		③ 動詞を ~ing にする
4		④ Being p.p. の being は省略可
5	分詞構文の形	Doing（Done）~, SV. SV, doing（done）….

ポイント【2】分詞構文の応用

●分詞構文の否定形

Since I did not know what to do, I was at a loss.
↓ 何をすべきか分からなかったので，途方に暮れた。
① Since を消して，② I を消して，③ know を～ ing に，④ Not を knowing の前に残す（消すと分からないから）
Not knowing what to do, I was at a loss.

●分詞構文の完了形

After he had finished his homework, he went swimming.
↓ 宿題を終えて，彼は泳ぎに行った。
① After を消して，② he を消して，③ had を having にする。
Having finished his homework, he went swimming.

●分詞構文で，主語が主節（接続詞なし）と従属節（接続詞あり）で異なるケース

Since it was fine, we went on a picnic.
↓ 晴れていたので，私達はピクニックに出かけた。
① Since を消して，② it は主節と異なるので残して，③ was を being にする。
It being fine, we went on a picnic.

●分詞構文の慣用表現

・All things considered,　全てを考慮すると
All things considered, she is a good student.
全てを考慮すると，彼女は良い生徒だ。
・Judging from ~,　～から判断すると
Judging from the way he speaks, he is very honest.
彼の話し方から判断すると，彼はとても誠実だ。
・Compared with ~,　～と比べると
Compared with her problems, my problems are nothing.
彼女の問題と比べると，私の問題は何でもない。

■問題演習

＊次の英文を，分詞構文を用いて書き換えなさい。

1. As I did not know what to say, I didn’t say anything.
⇒ （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）, I didn’t say anything.

2. Since it started raining yesterday, the picnic was postponed.
⇒ （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）, the picnic was postponed.

3. After he had done his homework, he took a bath.
⇒ （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）, he took a bath.

4. If Mike is compared with Tom, he is more reliable.
⇒ （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）, Mike is more reliable.

●復習用シート

1	分詞構文の否定形	Not doing ~, SV.
2	分詞構文の完了形	Having p.p. ~, SV.
3	全てを考慮すると	All things considered,
4	～から判断すると	Judging from ~,
5	～と比べると	Compared with ~,

ポイント【3】分詞構文の解釈

●分詞構文のパターン

① 文頭分詞構文　 =　Doing（Done）～ , SV.
② 文尾の分詞構文 =　SV ～ , doing（done）･･･.

①のパターンは，「時（～して，～すると）か理由（～なので)」で訳す。
②のパターンは，「そして…する（…しながら)」で訳す。

（例文）

・Seeing the policeman, he ran away.
　警察官を見て，彼は逃げ出した。

・Living by the lake, I went swimming every day.
　湖のそばに住んでいたので，毎日泳ぎに行った。

・He studied hard, becoming a lawyer.
　彼は一生懸命勉強して，そして弁護士になった。

■問題演習

＊次の英文を，日本語に訳しなさい。

1. Looking up, I saw a swallow flying over my head.
（　　　　　　　　　　　　　　　　），私は燕が頭上を飛んでいるのを目にした。

2. Turning to the left, you’ll see the museum.
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　），博物館が見えるでしょう。

3. Seen from an airplane, the island was very beautiful.
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　），その島はとても美しかった。

4. Living here for many years, I know many sightseeing spots in the city.
（　　　　　　　　　　　　　　），私はその街の多くの観光スポットを知っている。

5. She studied hard, entering the university.

彼女は一生懸命勉強して，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

6. I talked with her family, watching TV on the sofa.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　），私は彼女の家族と話をした。

●復習用ページ

1	分詞構文の位置	文頭・文尾
2	分詞構文の解釈	① 文頭⇒時・理由　② 文尾⇒そして
3	① の具体的意味	～して，～すると・～なので

復習テスト　第十四回

次の英文を，分詞構文を用いて書き換えたものを①～④から一つずつ選びなさい。

1. When the island was seen from an airplane, it was very beautiful.
① It being seen from an airplane, the island was very beautiful.
② Be seen from an airplane, the island was very beautiful.
③ Having seen from an airplane, the island was very beautiful.
④ Seen from an airplane, the island was very beautiful.

2. As I did not know what to say, I didn’t say anything.
① Did not knowing what to say, I didn’t say anything.
② Not knowing what to say, I didn’t say anything.
③ Never know what to say, I didn’t say anything.
④ Knowing not what to say, I didn’t say anything.

3. Since it started raining yesterday, the picnic was postponed.
① Starting raining yesterday, the picnic was postponed.
② It started raining yesterday, the picnic was postponed.
③ Started raining yesterday, the picnic was postponed.
④ It starting raining yesterday, the picnic was postponed.

4. After he had done his homework, he took a bath.
① After doing his homework, he took a bath.
② Doing his homework, he took a bath.
③ Having done his homework, he took a bath.
④ Done his homework, he took a bath.

5. If Mike is compared with Tom, he is more reliable.
① Be compared with Tom, Mike is more reliable.
② It being compared with Tom, Mike is more reliable.
③ Comparing with Tom, Mike is more reliable.
④ Compared with Tom, Mike is more reliable.

NOTE

第 15 講　準動詞総合

ポイント

【1】　準動詞の主語・否定形・完了形・受動態
【2】　準動詞を目的語に取る動詞
【3】　準動詞の慣用表現

＊この講は，9 講から 14 講まで続いた英文法の最重要分野である準動詞（不定詞・動名詞・分詞）の知識定着と＋αの授業をねらいとしたものです。必ず，自分の手を動かして，予習の際に空白を埋めてきてください。

ポイント【1】準動詞の主語・否定形・完了形・受動態

●準動詞の主語

① 不定詞	⇒	(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)
② 動名詞	⇒	(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)
③ 分詞構文	⇒	(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

●準動詞の否定形

① 不定詞	⇒	(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)
② 動名詞	⇒	(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)
③ 分詞構文	⇒	(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

●準動詞の完了形

① 不定詞	⇒	(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)
② 動名詞	⇒	(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)
③ 分詞構文	⇒	(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

●準動詞の受動態

① 不定詞　⇒　(　　　　　　　　　　)
② 動名詞　⇒　(　　　　　　　　　　)
③ 分詞構文　⇒　(　　　　　　　　　　)

●不定詞の主語について

It is 形容詞 for S to do 〜 . の構文で，形容詞に人の性格を示す形容詞が来たら，of S にする？

↓この二文を比較

It is impossible for you to do such a thing.

It is kind of you to do such a thing.

人の性格を示す形容詞

kind（親切な）, nice（素敵な）, wise（賢明な）

foolish（馬鹿な）, stupid（愚かな）, careless（不注意な）

■問題演習

＊次の英文の空欄に最も合うものを①〜④から一つずつ選びなさい。

1. He is ashamed of (　　).

① his family not being rich　　② not his family being rich

③ his family is not rich　　④ his family being not rich

2. The snow (　　) to fall, we took a bus to the station.

① beginning　② begins　③ has begun　④ was begun

3. (　　) no buses, I had to walk home.

① It having been　　② Being

③ It being　　④ There being

ポイント【2】準動詞（不定詞名詞的用法・動名詞）を目的語に取る動詞

●不定詞・動名詞両方を目的語に取れる動詞　⇒　（　　　　　　　　　　　　　）

不定詞と動名詞の違い
・不定詞　⇒　（　　　　　　　　　　　　　）
・動名詞　⇒　（　　　　　　　　　　　　　）
・forget to do ～することを忘れる
Don’t forget to mail this letter.
この手紙を出すのを忘れないで。
・forget ～ ing ～したことを忘れる
I will never forget visiting Hawaii last year.
昨年ハワイに行ったのを忘れないだろう。

●不定詞のみを目的語に取れる動詞　⇒　（　　　　　　　　　　　　　）

・I hope to see you at the next meeting. 次の会議でお会いしましょう。
・I won’t promise to do what I can’t do. 私は出来ないことをやると約束しない。

●動名詞のみを目的語に取れる動詞

動名詞のイメージ　⇒　（　　　　　　　　　　　　　）
①のイメージの動詞　＝　（　　　　　　　　　　　　　）

②のイメージの動詞　＝　（　　　　　　　　　　　　　）

③のイメージの動詞　＝　（　　　　　　　　　　　　　）
・He should consider seeking professional advice.
彼は専門家のアドバイスを求めるのを考えるべきだ。
・I can’t finish reading the book in a day.
一日でその本を読み終えることはできない。
・I escaped being hit by a car.
車にひかれるのを逃れた。
・I avoid walking down the street alone.
一人でその道を歩くのは避けている。

■問題演習

＊次の英文の空欄に，適切なものを①～④から一つずつ選びなさい。

1. Here is the pen I promised (　　).

① buying you　② to you to buy
③ for you to buy　④ to buy you

2. She left home, went to Italy, and (　　) to find love.

① regarded　② supposed　③ hoped　④ considered

3. Please don’t forget (　　) this letter on your way home.

① and to mail　② mail　③ mailing　④ to mail

4. Have you finished (　　) a letter to your mother?

① of writing　② to write　③ writing　④ write

5. She tried to avoid (　　) her ex-boyfriend.

① to meet　② met　③ meeting　④ meet

ポイント【3】準動詞の慣用表現

① ～は言うまでもない

（不定詞）　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（動名詞）　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

②　～せざるをえない

（動名詞）　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（不定詞）　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・I have no choice but to go there. 私はそこに行かざるをえない。

③　率直に言うと

（不定詞）　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（分詞構文）⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

④　動名詞の反復のイメージを持つ慣用表現× 2

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・I’m really looking forward to seeing you. 本当にあなたに会うのが楽しみだ。

・I’m used to getting up early. 早起きに慣れている。

⑤　動名詞の逃避のイメージを持つ慣用表現× 2

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・I put off holding a party. パーティーを開くのを延期した。

・I object to being treated like a child. 子供のように扱われるのが嫌いだ。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. I'm really looking forward (　　) there again sometime.

① go　　② going　　③ to go　　④ to going

2. (　　) abroad.

① I used to traveling　　② I was used to travel

③ I'm used to travel　　④ I'm used to traveling

3. We had no choice (　　) to accept their offer.

① but　　② with　　③ at　　④ under

4. You shouldn't put off (　　) a letter to your parents.

① to write　　② write　　③ writing　　④ have written

次の二つの文がほぼ同じ意味になる様に，空欄に適切な単語を埋めなさい。

5. Needless to say, health is above wealth.

= It goes (　　) saying that health is above wealth.

復習テスト　　第十五回

次の日本語の意味を表すもっとも適当な表現を選択肢から一つずつ選びなさい。

1. 私が戦うこと
① of me to fight　② to me fight
③ to my fight　④ for me to fight

2. 私が戦うこと
① for me fighting　② of me fighting
③ my fighting　④ fighting me

3. 戦わないこと
① to not fight　② to fight not
③ not to fight　④ fighting not

4. 私が戦わないこと
① for me not to fight　② of me not to fight
③ for me not fighting　④ of me not fighting

5. その本を読み終える
① finish to read the book　② finish reading the book

6. 日記をつけると約束する
① promise keeping a diary　② promise to keep a diary

7. あなたに会うと期待する
① hope to meet you　② hope meeting you

8. あなたに会うのを避ける
① avoid to meet you　② avoid meeting you

9. あなたに会うのを楽しみにする
① look forward to see you　② look forward seeing you
③ look forward to seeing you　④ look forward see you

NOTE

第 16 講　仮定法①

ポイント

【1】 仮定法の基本（公式）
【2】 仮定法の慣用表現①
【3】 仮定法の慣用表現②

ポイント【1】仮定法の基本（公式）

●仮定法とは？

英文を，事実か仮定の話か命令かで分けると，直説法（事実を述べる），仮定法（事実に反すること），命令法（命令文）の三種類に分けられる。直説法とは，一般的な英文のことで，命令法は命令文，仮定法がこの講で扱う，現実と反する内容を伝える際の表現。

●直説法と仮定法の違い

次の二文は何が違うか？
・If it is fine tomorrow, we will go on a picnic.
明日晴れたら，ピクニックに行こう。
・If I were you, I would not marry such a man.
もし私があなたなら，そんな人と結婚しない。

●仮定法の公式 = 最重要

	本来の時制	if 節の特徴	主節の特徴
仮定法過去	現在	過去形	助動詞の過去＋ V 原形
仮定法過去完了	過去	過去完了形（had p.p.）	助動詞の過去＋ have p.p.

●仮定法では，なぜ現在のことでも過去形を使うのか？

⇒　英語の過去形とは，単に時制上の過去を示すのみではない。現在形と距離を置くことで，丁寧さや非現実的イメージを伝えられる。

・駅への道を教えてくれますか？

△　Can you tell me the way to the station?

○　Could you tell me the way to the station?

・もし私があなたなら，その会社では働かないだろう。

×　If I am you, I will not work in the company.

○　If I were you, I would not work in the company.

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. If I (　　) her phone number, I could have called her yesterday.

① is knowing　② has known　③ knows　④ had known

2. If your nose (　　) longer, you would be so beautiful.

① is　② were　③ would be　④ can be

3. If he had worked a little harder, he (　　) the exam.

① will pass　② would passed

③ has passed　④ would have passed

4. If he were in Japan, he probably (　　) that way.

① would act　② will act

③ would have been acting　④ has acted

●復習用シート

仮定法の公式

	本来の時制	if 節の特徴	主節の特徴
仮定法過去	現在	過去形	助動詞の過去＋ V 原形
仮定法過去完了	過去	過去完了形（had p.p.）	助動詞の過去＋ have p.p.

ポイント【2】仮定法の慣用表現①

●問題　次の二つの英文は何が違うか？

・I hope you'll have a date with me.　僕とデートしてほしい。
・I wish you had a date with me.　僕とデートしてくれたらなあ。
↓
・hope that は（　　　　　　　　　　　　　　　　）
・wish that は（　　　　　　　　　　　　　　　　）

●仮定法の慣用表現①

I wish SV. S が V だったらなあ。
・V の時制を，本来の時制から一つ古い方にずらす。
I wish I knew his address.　彼の住所を知っていればなあ。
I wish I had bought the ticket.　そのチケットを買っていたらなあ。

●仮定法の慣用表現②

It is（about, high）time SV.（そろそろ，まさに）S が V する時間だ。
・V の時制を，本来の時制から一つ古い方にずらす。
= is で，現在時制なので，V はそれより一つずらした過去形しか使われない。
It is（about, high）time you went to bed.（そろそろ，まさに）寝る時間だ。

●仮定法の慣用表現③

~ as if SV.「まるで S が V するかのように～」
・V の時制を一つ古い方にずらす。
She talks as if she were a child.　彼女はまるで子供であるかの様に話をする。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. I wish I (　　) a million yen.

① have　② have had　③ am having　④ had

2. That child is smart; she talks (　　) she were a grown-up.

① instead of　② so　③ if　④ as if

3. It's about time you (　　) your homework for the next class.

① are doing　② did　③ have done　④ will do

4. He wishes he (　　) rich at that time.

① had been　② have been　③ were　④ would be

5. 彼はまるでそのことを聞いたことがあるような口ぶりだ。

He talks (　　) (　　) (　　) (　　) (　　) (　　) it.

① heard　② about　③ if　④ had

⑤ he　⑥ as

●復習用シート

1	S が V だったらなあ。	I wish SV.
2	上記表現の特徴	V を本来の時制から一つ古い方にずらす
3	そろそろ S が V する時間だ	It is about time SV.
4	上記表現の特徴	V を過去形にする
5	まるで S が V するかのように	as if SV

ポイント【3】仮定法の慣用表現②

●もし～がなかったら× 4

① if it were not for ~,
② if it had not been for ~,
　=　without ~, but for ~

If it were not for your help, I could not succeed.
　あなたの助けがなければ成功できないだろう。
If it had not been for your help, I could not have succeeded.
　あなたの助けがなかったら，成功できなかったろうに。
Without your help, I could not succeed.
　あなたの助けがなければ成功できないだろう。
But for your help, I could not succeed.
　あなたの助けがなければ成功できないだろう。

●仮定法未来（これから先の仮定＋実現可能性かなり低い）

① If S were to do, S 助動詞の過去＋ V 原形 ~.
「仮に S が～するなら，S は～だろう」
　If the sun were to rise in the west, I would not betray you.
　仮に太陽が西から昇っても，あなたを裏切らないよ。
⇒　極めて実現可能性が低い仮定

② If S should V, ~（命令文，助動詞の現在，助動詞の過去）.
「万が一 S が V するなら，～」
　If anyone should visit me, tell them I'll be back soon.
　万が一誰かが私を訪ねてきたら，すぐ戻ると伝えておいて。

If you should be late again, you will lose your job.
　万が一再び遅刻するなら，あなたは職を失うことになる。

If it should snow tomorrow, the game would be postponed.
　万が一明日雪が降るなら，試合は延期されるでしょう。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. If anything（　　）, please let me know.

① happened　② should happen　③ had happened　④ will happen

2. If the sun（　　）, what would happen in this world?

① had disappeared　② should disappear

③ were to disappear　④ was disappearing

3. If it（　　）for your help, I could not have succeeded.

① is not　② has not been　③ were not　④ had not been

4. もし水がなければ私達は生きることができないでしょう。

（　　）（　　）（　　）（　　）（　　）water, we could not live.

① were　② it　③ if　④ not

⑤ for

5. He wouldn't have succeeded（　　）his wife's help.

① to　② within　③ thanks to　④ but for

●復習用シート

1	もし～がなかったら× 4	if it were not for ~, if it had not been for ~, without ~, but for ~
2	If S should V, ~. の特徴× 2	~ に命令文，助動詞の現在形あり
3	If S were to do , ~. の特徴	極めて実現可能性低い仮定に使う

復習テスト　第十六回

次の空所 1 ～ 6 に適切な表現を選択肢から一つずつ選びなさい。

	本来の時制	if 節の特徴	主節の特徴
仮定法過去	1	3	5
仮定法過去完了	2	4	6

1.
① 未来　② 現在　③ 過去　④ 過去完了

2.
① 未来　② 現在　③ 過去　④ 過去完了

3.
① 未来形　② 現在形　③ 過去形　④ 過去完了形

4.
① 未来形　② 現在形　③ 過去形　④ 過去完了形

5.
① 助動詞の現在形＋ V 原形　② 助動詞の現在形＋ have p.p.
③ 助動詞の過去形＋ V 原形　④ 助動詞の過去形＋ have p.p.

6.
① 助動詞の現在形＋ V 原形　② 助動詞の現在形＋ have p.p.
③ 助動詞の過去形＋ V 原形　④ 助動詞の過去形＋ have p.p.

次の見出し語に適切な表現を選択肢から一つずつ選びなさい。

7. S が V だったらなあ。
① It is time S V.　② ~ as if S V.
③ I wish S V.　④ If S were to do,

8. S が V する頃だ
① It is time S V.　② ~ as if S V.
③ I wish S V.　④ If S were to do,

NOTE

第 17 講　仮定法②

ポイント

【1】 if 節の倒置・代用
【2】 仮定法現在
【3】 仮定法総合演習

ポイント【1】if 節の倒置・代用

● if 節の倒置

（手順）

① if を消して，② S と were（had, should）を逆にする。

・If it were not for your help,	⇒	Were it not for ~,
・If it had not been for ~,	⇒	Had it not been for ~,
・If anything should happen,	⇒	Should anything happen,
・If the sun were to disappear,	⇒	Were the sun to disappear,

● if 節の代用

If ~ not の代用　⇒　otherwise（さもなければ）

Work hard; otherwise you would fail.

一生懸命頑張りなさい，さもなければ失敗するよ。

不定詞で代用　⇒　To hear him speak,「彼が話すのを聞けば」

To hear him speak, you would take him for a British man.

彼が話すのを聞けば，彼をイギリス人と思うだろう。

S が代用　⇒　A 名詞　「名詞なら」

A wise man would not do such a thing.

賢い人なら，そんなことはしないだろう。

⇒　仮定法の最大の特徴 =（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. （　　）it not been for your help, we could not have reached the top of the mountain.

① Were　② Had　③ If　④ Since

2. （　　）he need any help, just let me know.

① Could　② Had　③ Should　④ Would

3. （　　）the sun to rise in the west, I would keep it to myself.

① Were　② Had　③ Should　④ Would

4. （　　）in your position, I would not have anything to do with the company.

① If I am　② If I had　③ Were I　④ Had I

5. 大衆の支持がなければ，その大統領は成功できなかっただろう。

（　）（　）（　）（　）the support of the public, the President could not have succeeded.

① for　② were　③ not　④ it

6. I was very tired;（　　）, I would have gone to the party last night.

① if it had　② otherwise　③ if　④ without

●復習用シート

1	仮定法 if 節倒置の手順	① if を消して，② S と were, had, should を逆にする
2	さもなければ	otherwise

ポイント【2】仮定法現在

●仮定法現在とは？

動詞の原形を用いて，現在実現されていないことの実現を願う表現。

提案・命令・要求の that 節
提案する，命令する，要求するという V の that 節は，V 原形 or should V 原形を使う。

He insisted that his daughter keep early hours.
　彼は娘に早寝早起きをするように要求した。

提案する　⇒　suggest, propose
命令する　⇒　order
要求する　⇒　demand

＊アメリカ英語では，V 原形，イギリス英語では，should V 原形にする。

☆なぜこのルールが存在するか？
⇒　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. The teacher suggested she (　　) his history lecture.
　① to attend　② attend　③ attending　④ attends

2. I proposed that we (　　) go back home.
　① would　② should　③ could　④ might

3. He demanded that his mother (　　) the key to his car.
　① returned　② returns　③ had returned　④ return

●復習用シート

1	提案・命令・要求の that 節に使われるルール	この that 節は，動詞の原形 or should 動詞の原形
2	上記ルールの動詞	propose, suggest, order, demand

ポイント【3】仮定法総合演習

＊このポイントは，今までやった仮定法に関する膨大な知識を定着させて，＋αの知識を身に付ける講義です。予習を必ずやって空欄を埋めてから，講義にのぞんでください。

① 仮定法の公式

	本来の時制	if 節の特徴	主節の特徴
仮定法過去			
仮定法過去完了			

＊次の英文は正しいか？

If you had accepted our offer, you would be happy now.

② S が V だったらなあ　⇒　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

上記表現の特徴　⇒　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

＊次の英文は正しいか？

He wishes he could go with you.

③ そろそろ S が V する頃だ　⇒　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

上記表現の特徴　⇒　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

＊次の英文は正しいか？

It is high time they had gone to bed.

④ まるでＳがＶするかの様に　⇒　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

上記表現の特徴

He looked as if he had seen a ghost. 彼はまるでお化けを見たかのような表情をしていた。 He talks as if he were a grown-up. 彼はまるで大人であるかのような話し方をする。

⑤ ～がなかったら× 4

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

⑥ 上記表現の倒置× 2

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

⑦ 仮定法未来の表現× 2　⇒　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

上記表現の特徴　⇒　① (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

② (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

復習テスト　　第十七回

次の見出し語に適切な表現を選択肢から一つずつ選びなさい。

1. ～がなければ
   ① if it is not for ~,　② if it was not for ~,
   ③ were it not for ~,　④ had it not for ~,

2. ～がなかったら
   ① if it was not for ~,　② had it not for ~,
   ③ were not if not for ~,　④ if it had not been for ~,

3. さもなければ
   ① furthermore　② according to
   ③ otherwise　④ therefore

4. 提案・命令・要求の that 節に使われるルール
   ① この節では，本来未来のことも現在形で代用する。
   ② この節では，動詞を本来の時制から一つ古い方にずらす。
   ③ この節では，動詞の原形を使用する。
   ④ この節では，未来時制を使用する。

5. まるで S が V するかのように
   ① It is time S V.　② ~ as if S V.
   ③ I wish S V.　④ If S were to do,

6. If 節中に should を使う際の特徴は？
   ① 主節に命令文を使うことがある。
   ② 実現可能性がほぼ 0%の仮定に使う。
   ③ 主節に仮定法過去完了を使う。
   ④ 主節に未来完了を使う。

NOTE

第 18 講　関係詞①

ポイント

【1】 関係詞の基本
【2】 関係代名詞
【3】 関係副詞

ポイント【1】関係詞の基本

●関係代名詞とは？

日本語には全くない品詞だが, 実は接続詞と代名詞の役割を一つで兼ねられるのが, この関係代名詞。機能的には，接続代名詞といえる品詞。
例えば,
He had a daughter and she was very beautiful.
この文は，and という接続詞で文と文をつなげて，she という代名詞で a daughter を受けている。この二つを同時に兼ねるのが，関係代名詞の who となる。
He had a daughter who was very beautiful.

●関係副詞とは？

これも日本語に全くない品詞だが，関係代名詞と同様の考え方で，接続詞と副詞を一つで兼ねるのが，関係副詞。
例えば,
This is the town and there I was born.
この文は，and という接続詞で文と文をつなげて，there という副詞で the town を受けている。この二つを同時に兼ねるのが，関係副詞の where となる。
This is the town where I was born.

●関係代名詞と関係副詞の区別

次の二つの英文で，which, where どちらの関係詞を使うか？

This is the park（　　）I used to visit.

This is the park（　　）I used to go.

まずは，先行詞が park という場所だから where を使うという発想をやめる。

関係詞の後ろの文の形を見ることが先決。

上の文は，visit が他動詞で，本来目的語が必要な動詞だが，欠けている。目的語は名詞しかなれないので，この文は名詞が欠けている文となる。名詞が欠けている文を，不完全文という。すると，関係代名詞とは，代名詞，すなわち名詞の代わりも兼ねているのだから，後ろに名詞が欠けた不完全文に対応している。よって，which を使う。

一方で，下の文は，go が自動詞で，目的語は不要な動詞なので，後ろは名詞の欠けがない。名詞の欠けのない文を完全文といい，この場合は，関係副詞で対応させる。よって，where を使う。

☆関係詞の後ろの文が，

不完全文（名詞の欠けた文）　⇒　関係代名詞

完全文（名詞の欠けのない文）⇒　関係副詞

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. This is the hotel（　　）.

① which I stayed　　② where I stayed

③ that I was stayed　　④ what I was staying

2. France is a country（　　）I've wanted to visit.

① which　② where　③ in which　④ to which

●復習用シート

1	後ろが不完全文	関係代名詞
2	後ろが完全文	関係副詞

ポイント【2】関係代名詞

　後ろの文が完全か不完全かで，関係代名詞か関係副詞か判断出来たら，次に先行詞により関係詞を使い分けていく。

●関係代名詞の使い分け

先行詞	主格	目的格
人	who（that）	whom（that）
人以外	which（that）	which（that）

ここで次に問題になるのが，「主格」・「目的格」という言葉。これは，その関係代名詞が，後ろの文の主語の代名詞となっているか，目的語の代名詞になっているかの違い。簡単に言うと，後ろの文の主語が欠けていれば，主格。目的語が欠けていれば，目的格となる。人以外が先行詞であればどちらも which で問題ないが，人が先行詞の場合は，後ろの文の主語が欠けていれば who を使い，目的語が欠けていれば whom を使う。

The woman who entered the building was my mother.

The woman whom you met yesterday is my mother.

●関係代名詞の whose

英語学習の最初の段階で，多くの人が苦手になるのが whose。まずは，who と同じ語感から先行詞が人の時しか使えないと誤解されがちだが，先行詞が人以外にも使えることに注意。

The house whose roof is green is mine. 屋根が緑の家が私の家です。

次に, whose を苦手とする学習者が多い原因の一つは, なんとなくで whose を使ったり入れていたりするからだが，必ず明確な根拠を持つこと。所有格という言葉が曖昧なのが，混乱する原因の一つだが，これは先行詞と whose の直後の名詞が所有の関係にあることを指す言葉である。

The boy whose bicycle was stolen got very angry.

　自転車が盗まれた少年はとても怒っていた。

☆ whose の特徴

① (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

② (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

●関係代名詞の that

関係代名詞の that は万能だが，好んで使う場面がいくつかあることに注意。

① 先行詞が疑問詞の who の時。

Who that knows her can believe the story?

彼女を知る誰が，その話を信じられようか。

② 先行詞が最上級形容詞で修飾されている時

He is one of the greatest basketball players that I have ever met.

彼は私が今まで会った中で最も優れたバスケットボール選手の一人だ。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. Do you know the girl (　　) is playing the guitar?

① those　② who　③ whom　④ whose

2. The girl (　　) I met on the airplane sent me a letter.

① where　② when　③ whom　④ whose

3. The U.S. imports 50% of the oil (　　) it consumes.

① that　② who　③ whom　④ whose

4. Heaven helps those (　　) help themselves.

① that　② who　③ whom　④ whose

5. Who (　　) was in the room called me?

① that　② who　③ whom　④ whose

ポイント【3】関係副詞

●先行詞による関係副詞の使い分け

先行詞	時（time, day）	理由（reason）	場所
関係詞	when	why	where

関係代名詞と違い，関係副詞は主格・目的格を気にする必要がない。よって，後ろが完全文⇒関係副詞と決まったら，あとは先行詞でどの関係詞を使うかを使い分ける。when と where がほとんどで，why を使う場合は，先行詞は the reason となるので，簡単に why を選択できる。

・I remember the day when I first met you.
私は最初にあなたに会った日を覚えている。

・I don’t know the reason why you get so angry.
私はあなたがそんなに怒っている理由がわからない。

・This is the park where I used to play soccer.
これは私がよくサッカーをした公園だ。

●関係副詞の how

上記の関係副詞との大きな違いが，how は先行詞を取らないということ。むしろ，the way how という用法は間違った用法であることに注意。「S が V する方法」は，the way SV と，how SV の二つのパターンを覚える。the way と how は両雄並び立つことはない。

・This is how I came to know the accident.
・This is the way I came to know the accident.
これが私がその事故を知るようになった方法です。

●先行詞の省略

関係副詞では，それぞれ頻度の高い先行詞は省略される。
例えば，when の time，why の reason，where の the place など。
when ～「～な時」 why ～「～する理由」 where ～「～する場所」

・That is when I met you first.　　それがあなたに最初に会った時だ。
・That is why I met you first.　　それがあなたに最初に会った理由だ。
・That is where I met you first.　　そこがあなたに最初に会った場所だ。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. This is the house（　　）Shakespeare was born.
① when　② why　③ which　④ where

2. There is no reason（　　）you said such a thing to me.
① when　② why　③ which　④ where

3. The day（　　）we went to the dance was last Sunday.
① when　② why　③ which　④ where

4. There was a train accident. That’s（　　）he was late.
① when　② why　③ which　④ where

5. Computers have changed（　　）we live.
① how　② why　③ which　④ where

●復習用シート

1	関係副詞・先行詞が時	when
2	関係副詞・先行詞が場所	where
3	関係副詞・先行詞が理由	why
4	S が V する方法× 2	the way SV, how SV

復習テスト　　第十八回

次の見出し語に適切な表現を選択肢から一つずつ選びなさい。

1. 後ろが不完全文
① 関係代名詞を使う　② 関係副詞を使う

2. 後ろが完全文
① 関係代名詞を使う　② 関係副詞を使う

3. This is the park (　　) I used to go.
① which　② where　③ in which　④ whose

4. This is the park (　　) I used to visit.
① which　② where　③ in which　④ whose

5. The house (　　) roof is green is mine.
① which　② where　③ in which　④ whose

6. The U.S. imports 50% of the oil (　　) it consumes.
① which　② where　③ in which　④ whose

7. There was a train accident. That's (　　) he was late.
① when　② where　③ why　④ whose

8. Computers have changed (　　) we live.
① the way　② why　③ which　④ where

9. Who (　　) was in the room called me?
① when　② where　③ that　④ whose

10. Heaven helps those (　　) help themselves.
① which　② who　③ in which　④ whose

NOTE

第 19 講　関係詞②

ポイント

【1】　前置詞 + 関係代名詞
【2】　関係代名詞の what
【3】　関係詞の応用

ポイント【1】前置詞＋関係代名詞

・まずは，前置詞の後ろは目的語しか置けず，目的語は名詞しかなれないので，名詞の性質を持つ関係代名詞しか後ろに置けないことに注意。前置詞 + 関係副詞の形は，基本認められない。

●なぜ前置詞 + 関係代名詞にするのか？

・This is the house. と I was born in the house. の二つの文を関係代名詞 which を使って，一つの文にする。

⇒ This is the house which I was born in. の文が完成する。

これ自体間違いの文ではないが，やはり文末の in という前置詞は，言葉の前に置かれてはじめて機能するもの。よって，house の代名詞である which の前に置いて，in which にする。完成した文が，

⇒ This is the house in which I was born. これが私が生まれた家です。

●前置詞 + 関係代名詞の後ろの文の形

・完全文（名詞の欠けのない文）か不完全文（名詞が欠けている文）という観点からは，前置詞 + 関係代名詞の後ろの文は，完全文となる。上の文で，This is the house which I was born in. でこそ，in が前置詞で，後ろの目的語が欠けた不完全文となるが，その違和感を解消するために，in を which の前に持ってきたのだから，in which の後ろの I was born. は，受動態で終わる名詞の欠けのない完全文となる。

●前置詞＋関係代名詞の解法

・関係詞を入れる空所の後ろが完全文と分かったら，関係副詞・前置詞＋関係代名詞の二つの可能性が生まれる。どの前置詞を使うかは，先行詞を後ろの文に入れて，判断する。

（例文）This is the house（　　）I used to live.

⇒　先行詞 the house を後ろの文の I used to live に入れると，I used to live in the house. になる。the house を代名詞の役割を果たす which に代えて，in which。そして，接続詞の位置に持ってくると，This is the house in which I used to live. になるので，in which を使うとわかる。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. I can’t find the bag（　　）I put my purse.
① whom　② to whom　③ in which　④ which

2. I can remember the day（　　）I arrived in Tokyo.
① where　② which　③ on which　④ at where

3. The chair（　　）she was sitting was made of pipe.
① on that　② that　③ on which　④ which

4. He has a clever daughter（　　）he is proud.
① of that　② of whom　③ of which　④ in which

●復習用シート

1	前置詞＋関係代名詞の解法	先行詞を後ろの文に入れて，前置詞を特定
2	前置詞＋関係代名詞の後ろの文	完全文

ポイント【2】関係代名詞の what

・関係詞の問題で，もっとも出題頻度の高いのが，この what。what が得意になるには，what の特徴を覚えることがカギを握っている。

● what の特徴× 2

① 「～こと・もの」の意味になる名詞節を作る
② 後ろの文が不完全

What you have achieved is great. あなたが達成したことは素晴らしい。

● what = the thing which とは？

・関係代名詞の which を使って，先行詞が the thing「こと」になるケースが非常に多いため，関係代名詞which と先行詞 the thing を一語でまとめたものが what。ゆえに，what は先行詞をその中に含んでいるので，文中に先行詞は現れない。そして，what の訳は「～なこと」の意味になる。

● what の慣用表現

① 現在の S	what S is（am, are）
② 過去の S	what S was（were, used to be）
③ ～年前の S	what S was ～ years ago
④ いわゆる	what is called
⑤ さらに～なことに	what is 比較級

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. You should tell him (　　) you want him to do.

① where　　② who　　③ why　　④ what

2. She spends (　　) she earns on her daughter.

① but　　② that　　③ as　　④ what

3. Tokyo today is different from (　　) it was thirty years ago.

① as　　② what　　③ which　　④ that

4. This is a picture of (　　) a caveman.

① who is said　　② who is called　　③ what is called　　④ that is spoken

5. The day was windy, (　　) was worse, rainy.

① such　　② so　　③ which　　④ what

●復習用シート

1	what の特徴× 2	名詞節「～こと」を作る
		後ろが不完全文
2	現在の S	what S is (am, are)
3	～年前の S	what S was ～ years ago
4	いわゆる	what is called
5	さらに～なことに	what is 比較級

ポイント【3】関係詞の応用

●関係詞の制限用法・非制限用法

・制限用法とは，関係詞の前にカンマを置かずに，先行詞を修飾していく用法。非制限用法とは，関係詞の前にカンマを置いて，先行詞の説明が続く用法。先行詞の意味を「制限」するという点で，制限用法。特に制限しないものなので，非制限用法と呼ばれる。

（例文）

He has a son who is a doctor. 彼には医者をやっている息子がいる。

He has a son, who is a doctor. 彼には息子がいて，医者をやっている。

●非制限用法の解釈＋特別用法

, which「そしてそれは」⇒　先行詞の範囲を文単位で取れる！！

He remained silent, which made me angry.

彼は静かなままだった，そしてそれは私を怒らせた。

, who「そしてその人は」

He has a sister, who works as a pianist in Tokyo.

彼には姉がいて，そしてその人は東京でピアニストとして働いている。

, when「そしてその時」

They came at eight, when we sat at the table.

彼らは八時に来て，そしてその時私達は食卓に座った。

, where「そしてそこで」

She went to Tokyo, where she met him.

彼女は東京に行って，そしてそこで彼女は彼と出会った。

●関係代名詞の as

・特定の表現と呼応して使われる。

such A as B「B のような A」

I have never seen such a picture as he painted.

私は彼が描いたような絵を見たことがない。

the same A as B「B と同じ A」

He wears the same kind of clothes as his brother wears.

彼は兄が着るのと同じ種類の服を着る。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. You should choose such friends (　　) can benefit you.
   ① which　② when　③ in which　④ as

2. She said she couldn't speak English, (　　) was not true.
   ① what　② why　③ which　④ where

3. I want to buy the same book (　　) he has.
   ① which　② in which　③ as　④ than

4. Last winter I went to London, (　　) as cold as I had thought.
   ① when wasn't　② where it wasn't
   ③ where wasn't　④ which it wasn't

5. As a result of working at this company, I met my future wife, (　　) was also working there.
   ① when　② which　③ that　④ who

●復習用シート

1	, which の特徴と訳	文単位で先行詞をとれる。「そしてそれは」
2	such A as B	B のような A
3	the same A as B	B と同じ A

復習テスト　　第十九回

1 ～ 3 は見出しに合う適切な表現を①～④から一つずつ選びなさい。4 は空所に入れるのに適切な順を①～④から一つ選びなさい。

1. 現在の S

① what is called　② what S is
③ what S used to be　④ what S was ～ years ago

2. いわゆる

① what is called　② what S is
③ what S used to be　④ what S was ～ years ago

3. 昔の S

① what is called　② what S is
③ what S used to be　④ what S was ～ years ago

4. 自分のためになるような友人を選ぶべきです。

You should（　）（　）（　）（　）（　）（　）you.
ア friends　イ as　ウ benefit　エ choose
オ can　カ such
① イ - カ - エ - ア - ウ - オ
② イ - エ - ア - カ - オ - ウ
③ エ - カ - イ - ア - ウ - オ
④ エ - カ - ア - イ - オ - ウ

5. He said he couldn’t speak Russian,（　）was not true.

① which　② what　③ why　④ where for

6. Tell her（　）you want her to do.

① what　② where　③ who　④ why

7. The police measured the speed at（　）the car was traveling.

① that　② where　③ which　④ what

8. The town is very different from（　）it was ten years ago.

① what　② which　③ that　④ where

NOTE

第 20 講　関係詞③

ポイント

【1】　複合関係詞（-ever）
【2】　関係詞の解釈
【3】　関係詞総合演習

ポイント【1】複合関係詞（-ever）

●複合関係詞の特徴

・複合関係詞とは，関係詞の後ろに ever がついた形で，意味が二つある。任意のグループと譲歩のグループに分かれる。

whoever	「～する人はどんな人でも」
whatever	「～するものはどんなものでも」
whichever	「～するものどれでも」
whenever	「～する時はどんな時でも」
wherever	「～する場所はどんな場所でも」

（例文）

・You may take whoever wants to go.
行きたい人は誰でも連れていっていいよ。

・Whenever she comes, she brings us presents.
彼女が来る時はいつでも，私達にプレゼントを持ってくる。

●譲歩の意味　⇒　「たとえ～でも」

・whoever	「たとえ誰が～しても」
・whatever	「たとえ何が～しても」
・whichever	「たとえどれが～しても」
・whenever	「たとえいつ～しても」
・wherever	「たとえどこで～しても」
・however + 形容詞（副詞）	「たとえ S がどれほど形容詞（副詞）でも」

（例文）

・However late you may be, please give me a call.
たとえどれほど遅くなっても，電話してください。

●関係詞と複合関係詞の違い

⇒　複合関係詞は，先行詞が文中に現れない。 You may take (　　　) wants to go. ① who　　② whoever

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. She gets angry with (　　) opposes her.
   ① anyone　② everyone　③ whoever　④ they

2. We have plenty. Give this candy to (　　) wants to eat it.
   ① who　② whom　③ whoever　④ whomever

3. (　　) hard it may be, you have to do your best.
   ① Whatever　② Whenever　③ Whichever　④ However

4. Please bring (　　) you like.
   ① however　② no matter　③ that　④ whatever

5. (　　) I ask to speak to him, the secretary always says he is in a meeting.
   ① Whatever　② Whoever　③ Whomever　④ Whenever

●復習用シート

1	複合関係詞の特徴	先行詞を関係詞の中に含む
2	複合関係詞に含まれる意味は？	any「どんな～でも」
3	～などんな人でも	whoever
4	～などんな時でも	whenever
5	たとえどれほど～でも	however 形容詞・副詞

ポイント【2】関係詞の解釈

☆節の処理の基本　=　一つの節に SV は一つ！

●形容詞節の処理　⇒　(　　)で範囲を指定して，先行詞に矢印でかける。

which, who, whom, whose

The meeting which was held yesterday was a failure.

昨日開かれた会議は失敗だった。

when, why, where

The day when we arrived was a holiday.

私達が到着した日は休日だった。

前置詞 + 関係代名詞

This is a man with whom I went to a concert.

こちらが私が一緒にコンサートに行った人です。

●名詞節の処理　⇒　〈　　〉で範囲を指定する。

what　「～すること・もの」

What I want is what he wants.　私が欲しいものは彼が欲しいものだ。

how　「～する方法」

I'll show you how I drive this car.

あなたにこの車を運転する方法をお見せしましょう。

whoever, whatever, whichever　「～する__はどんな__でも」

She consults whoever she trusts.

彼女は信頼できるどんな人にでも相談する。

●非制限用法（, 関係詞）の処理　⇒　そしてそれは（その人は，その時，そこで）と訳し下す。

, which（who, when, where）

I like his clothes, which are made in Paris.

私は彼の洋服が好きで，そしてそれはパリで作られている。

His clothes, which are made in Paris, are beautiful.

彼の洋服はパリで作られているが，美しい。

■問題演習

＊次の英文を訳して，空所を日本語で完成させなさい。

1. The house which she was looking for was on the main street.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）メインストリートにあった。

2. The boy whose bicycle was stolen reported its loss to his parents.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）それがなくなったと両親に報告した。

3. I hope the day comes when we can move into a more comfortable house.

私は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）願っている。

4. I like children. That’s why I became a teacher.

私は子供が好きだ。（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

5. What seems easy at first often turns out to be difficult.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

6. Her promotion will change how we look at her.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

7. He remained silent, which made her angry.

彼は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

●復習用シート

1	what の処理	「～こと」・中かっこで範囲を指定
2	how の処理	「～する方法」・中かっこで範囲を指定
3	, which（who）の処理	そしてそれは（その人は）
4	, when（where）の処理	そしてその時（そこで）

ポイント【3】関係詞総合演習

＊この講は，18 講から 20 講まで続いた英文法の重要分野である関係詞の知識定着と＋αの授業をねらいとしたとても大切な講です。必ず，自分の手を動かして，予習の際に空白を埋めてきてください。

① 後ろが不完全文の時に使う関係詞は？　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
　後ろが完全文の時に使う関係詞は？　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・This is the park（　　　）I used to go.

・This is the park（　　　）I used to visit.

② 関係代名詞の whose の特徴は？　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・The boy（　　　）bicycle was stolen was angry.

③ 関係代名詞の what の特徴は？　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・That is what I want to know.

④「S が V する方法」を二つ　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

⑤ 関係副詞 why を使う場合の先行詞は？　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
　「そういう理由で～だ」の表現　　　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

⑥ 現在の S　　　　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
　～年前の S　　　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
　いわゆる～　　　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
　さらに悪いことに　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

⑦ B のような A　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
　B と同じ A　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

⑧ , which の特殊用法　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・He said he couldn’t speak Russian, which was not true.

☆次の英文は正しいか否か？

The book I need is not in the library.

復習テスト　　第二十回

次の英文の空所に入る適切なものを①～④から一つ選びなさい。

1. (　　) visits that country will love it.
① Anyone　② Everyone　③ Whenever　④ Whoever

2. (　　) happens, we still must return home by seven o'clock.
① Whatever　② However　③ No matter　④ That

3. I'd rather have a room of my own, (　　) small it may be.
① however　② no matter　③ even if　④ whatever

4. (　　) he comes to this place, he orders the same dish.
① However　② Whatever　③ Wherever　④ Whenever

5. He accompanied his little sister (　　) she had to go.
① however　② wherever　③ whatever　④ whoever

6. You may go (　　) you like.
① however　② whatever　③ wherever　④ whichever

7. Keep on with your studies, (　　) hard it sometimes seems.
① however　② no matter what
③ so　④ whatever

8. (　　) is worth doing at all is worth doing well.
① Whenever　② Whatever　③ Whoever　④ Whomever

NOTE

第 21 講　比較①

ポイント

【1】　比較の全体像
【2】　原級の慣用表現
【3】　比較級の慣用表現①

ポイント【1】比較の全体像

●原級・比較級・最上級①

・比較が多くの学習者にとって難しくなる一つの理由が，文法用語が紛らわしいことがあげられる。まずは，比較という大きな分野の中に，「二つのものを比較して同じくらいだ」ということを示す『原級』,「二つものを比較してより～な方だ」を示す『比較級』,「三つ以上のものの中で一番～だ」ということを示す『最上級』がある。比較級は，あくまで比較という大きな分野の一つであることに注意。比較が得意になるには，原級・比較級・最上級と三つに分けて，各分野ごとに，特徴と表現を学んでいくことが重要となる。

●原級・比較級・最上級②

・次に，原級という表現はどこから来ているかというと，原級 =「元の形」ということで，形容詞･副詞を全く変化させない形で使うものとなる。比較級とは,「より～だ」という意味で使い，形容詞・副詞に er を付けるか，beautiful のような長い形容詞は，more beautiful という more を付けた形で使う。最上級は，形容詞･副詞に est を付けるか，beautiful のような長い形容詞は，most を付けて，the を一番頭に付けた形で使う。

●原級・比較級・最上級③

・原級とは，S is as ～ as A. で，「S は A と同じくらい～だ」と，as・as で形容詞・副詞を全く変化させない形 = 原級を挟んで使う。原級のキーワードは，as・as で形容詞の原級を挟みこむ。

・比較級とは，S is -er than A.「S は A より～だ」で，形容詞・副詞に er を付けて，基本は than「～より」とセットで使う。比較級のキーワードは，than があったら比較級。

・最上級とは，S is the -est of A.「S は A の中で最も～だ」で，形容詞・副詞に est を付けて，the を頭に付ける。基本は of「～の中で」とセットで使う。
最上級のキーワードは，最上級には the を付ける。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. The college is as beautiful learning environment (　　) any students could hope to have.

① that　② than　③ as　④ before

2. Frost occurs on valley and on low ground (　　) on adjacent hills.

① more frequently than　② more frequently
③ as frequently than　④ frequently than

3. The new drug is safer, and has (　　) side effects than the former treatment.

① fewest　② few　③ the few　④ fewer

4. (　　) women were attending colleges and universities than ever before.

① More　② Most　③ Much　④ Many

5. Of the three brothers, Mike was (　　) singer.

① the better　② a better　③ the best　④ a best

●復習用シート

1	原級の特徴	as・as で形容詞の変化させないものを挟む
2	比較級の特徴	than があったら比較級
3	最上級の特徴	最上級には the を付ける・of ～とセット

ポイント【2】原級の慣用表現

●原級の否定形

・not as ～ as A で，「A ほど～ではない」の訳になる。まず，原級の否定形では，先頭の as が so に転化する場合が多々あることに注意する。むしろ，not so ～ as A で，「A ほど～ではない」と覚えておく。
次に，not so ～ as A = less ～ than A と比較級を用いて，書き換えが可能。
He is not so tall as she. 彼は彼女ほど背が高くない。
= He is less tall than she.

● not so much A as B　「A というよりむしろ B」

・原級表現では，最重要表現の一つだが，決して丸暗記しないように。これも実は，元々原級の否定形。すなわち，直訳すると，「B ほど A ではない」の意味となる。
She is not so much a teacher as a poet. 原級の否定形との認識から直訳すると，「彼女は詩人ほどには先生ではない」となる。すると，彼女という一人の人間の性質を考えて，先生⇒×，どちらかと言うと，詩人⇒○となる。これを日本語訳にすると,「先生ではなくて, 詩人だ」。そこから,「先生というよりむしろ詩人だ」となり，お目当ての『A というよりむしろ B』の表現が生まれる。

●出来る限り～

・as ～ as possible（S can）「出来る限り～」
直訳すると，「可能なのと同じくらい～」。意訳して，「出来る限り～」。
Leave there as soon as possible. 出来る限り早くそこを出発しなさい。

●倍数表現

・～ times as … as A.「A の～倍…」
三倍以上には，ふつうに three times，four times とすればいいが，注意が必要なのが，二倍と半分の表現。二倍は，ふつう two times とはいわずに，twice といい，半分は half。
He has twice as many books as she. 彼は彼女の二倍本を持っている。

■問題演習

＊次の英文の空欄に，適切なものを①～④から一つずつ選びなさい。

1. It isn't (　　) as it was last week.

① so cold　　② so as cold

③ colder than　　④ such cold

2. In his own home the manager is not (　　) a master as a servant.

① so many　　② very much　　③ so much　　④ so little

3. She told her parents that she would return home (　　).

① as soon as possible　　② as possible as she could

③ as soon as she was possible　　④ as soon as it was able

4. The population of this country is (　　) that of Japan.

① as ten times as large　　② as ten times large as

③ ten times as large as　　④ as large ten times

5. It rains here (　　) in Japan.

① as often twice as　　② as twice often as

③ twice as often as　　④ as twice often

●復習用シート

1	原級の否定形	not so ～ as A「A ほど～ではない」
2	A というよりむしろ B	not so much A as B
3	出来る限り～	as ～ as possible（S can）
4	倍数表現は	as ～ as の前に置く！

ポイント【3】比較級の慣用表現①

● the + 比較級

・the + 比較級 of the two「二つのうちで～な方」

theが最上級特有の表現と丸暗記していると，この表現は，比較級の前にtheを付けられるのかという問題に直面するが，最上級に付けるtheは，「一つに限定するthe」。the tallestならば，「最も背が高い」となり，それは一つしかないわけだから「一つに限定」できている。

すると，この表現でtheを使うことに合点がいくはず。the taller of the twoとすると，「二人のうちで背の高い方」。一つに限定できているので，比較級の前にtheを置くことに問題はない。

（例文）

My brother is the taller of the two. 私の兄は二人のうち背の高い方だ。

・The + 比較級 ～ , the + 比較級 ･･･.

「～すればするほど，それだけますます…」

比較級表現の中では，最重要表現の一つとなる。大学入試でも，下線部和訳・文法問題・整序英作文等，あらゆる出題形式で出題される。

ただし，丸暗記は不要。

比較級は，変化を表すものだから，両方の比較級が「するほど」「ますます」と変化を表す日本語に対応している。中でも重要なのが，後ろのthe。これは「それだけ」という日本語に相当して，前の文を指示している。前のtheは，文と文をつなぐ役割をしているtheで特に気にしなくていい。

The higher you climb, the colder it becomes.

高く登れば登るほど，それだけますます寒くなる。

● no + 比較級①

・A whale is no more a fish than a horse is.

「鯨は魚でないのは，馬が魚でないのと同様だ」

鯨の公式で有名な構文だが，これも丸暗記は不要。公式で示すと，S is no more C than S′ is C. 直訳すると,「SがCだというのは, S′がCだというのと同様だ」の意味。上の文に当てはめると，直訳は「鯨が魚だというのは，馬が魚だというのと大差ない」。これは，皮肉を込めた表現で，than以下に明らかに真実と異なるとわかる情報を置いて，それと同じくらいとんでもない話だとする表現。

例文でも，「鯨が魚だというのは，馬が魚だというのと同じくらいとんでもない

話だ」。これを意訳して，「鯨が魚でないのは，馬が魚でないのと同様だ。」と両者否定の文となる。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. This is (　　) of the two.

① the most beautiful　② the more beautiful

③ very more useful　④ much more beautiful

2. The more I studied English, (　　) interesting I came to find it.

① even more　② the more　③ mostly　④ it was almost

3. Neither Mike nor Tom can swim.

= Mike can (　　) swim than Tom can.

① not or less　② no less　③ not more　④ no more

●復習用シート

1	the+ 比較級 of the two	二つのうちで～な方
2	The+ 比較級 ～ , the+ 比較級 ….	～すればするほど，それだけますます…だ。
3	S is no more C than S’ is C.	S が C でないのは S’ が C でないのと同様だ

復習テスト　　第二十一回

次の見出しに適切な表現を選択肢から一つ選びなさい。

1. A というよりむしろ～

① not so much A as ～　② not so ～ as A
③ twice as ～ as A　④ as ～ as possible

2. 出来る限り～

① not so much A as ～　② not so ～ as A
③ twice as ～ as A　④ as ～ as possible

3. A の二倍～

① not so much A as ～　② not so ～ as A
③ twice as ～ as A　④ as ～ as possible

4. A ほど～ではない

① not so much A as ～　② not so ～ as A
③ twice as ～ as A　④ as ～ as possible

5. A と同様に～ではない

① the + 比較級 of the two　② the + 比較級 ～ , the + 比較級 ….
③ no more ～ than A　④ no less ～ than A

6. ～すればするほどそれだけますます…

① the + 比較級 of the two　② the + 比較級 ～ , the + 比較級 ….
③ no more ～ than A　④ no less ～ than A

7. 二つの内で～な方

① the + 比較級 of the two　② the + 比較級 ～ , the + 比較級 ….
③ no more ～ than A　④ no less ～ than A

NOTE

第 22 講　比較②

ポイント

【1】　比較級の慣用表現②
【2】　最上級の慣用表現
【3】　最上級相当表現

ポイント【1】比較級の慣用表現②

● no + 比較級②

・no more than「～しかない」と no less than「～もある」
前の講で扱った鯨の構文とは，少し異なる表現。しかし，no が否定語で後ろの more や less を打ち消すという点では共通している。no more than から説明すると，no が more を打ち消すが，ここでの more は「量が多い」という意味なので，no で打ち消すと「(決して）多くない」の意味になる。no more で「(決して）多くない」では抽象的なので，than 以下で数詞を置いて具体化する。
I have no more than $100. 直訳すると，「私は（決して）多くは持っていない，具体的に 100 ドル」。これを意訳して，「私は 100 ドルしか持っていない」となる。お目当ての no more than「～しかない」の意味が出てくる。
一方で，no less than の方は，no が less を強く打ち消すが，less は「量が少ない」。no less で「(決して）少なくはない = 多い」表現となる。あとは，上と同様に，than 以下で数詞で具体化される。
I have no less than $100.「私は多く持っている，具体的に 100 ドル」。意訳して，「私は 100 ドルも持っている」となる。お目当ての no less than「～もある」という量の多さを示す表現が出てくる。

● know better than to do　「～するほど愚かではない」

・know better で，「よりよい事を知っている」となる。よって，「～することよりよい事を知っている」＝「～するほど愚かではない」になる。
He knows better than to do such a silly thing.
彼はそんなばかげたことをするほど愚かではない。

●ラテン比較級

・この比較表現については，通常「～より」に相当する than を使わずに，全て to を使う。

be superior to「～より優れている」
be inferior to「～より劣っている」
be senior to「～より年上だ」
be junior to「～より年下だ」

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。2 は下線部とほぼ同じ意味のものを①～④から一つ選びなさい。

1. You ought to (　　) than to go to such a dangerous place.
① have better　② know better　③ make better　④ turn better

2. He paid me <u>no more than</u> 1,000 dollars.
① as much as　② only　③ at most　④ at best

3. She is five years younger than you. = She is (　　) to you by five years.
① older　② younger　③ senior　④ junior

4. She is a better speaker of French than I.
= She is (　　) in speaking French.
① inferior to me　② inferior than me
③ superior to me　④ superior than me

●復習用シート

1	no more than A, no less than A	A しかない，A もある
2	know better than to do	～するほど愚かではない
3	～より年上だ（年下だ）	be senior（junior）to
4	～より優れている（劣っている）	be superior（inferior）to

ポイント【2】最上級の慣用表現

●最上級の範囲

・「一番～だ」を示す最上級表現は，どの中で一番なのかを示す範囲が必要となる。
ⅰ）全体　「～の中で」of（in）～
This is the most beautiful picture in my album.
This is the most beautiful picture of all the pictures.
「これは私のアルバム（全ての写真）で最も美しい写真だ。」

ⅱ）経験　「S が今まで～した中で」(that) S have ever p.p.
This is the best movie I’ve ever watched.
「これは私が今まで見た中で最高の映画だ。」

● the+ 序数 +-est「何番目に～だ」

・最上級表現を使えば，当然「一番～だ」となるが,「二番目に～だ」あるいは「三番目に～だ」と言いたいときにどうするかが問題となる。
これは，the+-est の間に，序数という順序を示す単語を入れてあげればいい。序数とは，二番目から，second, third, …という言葉である。the + 序数 +-est で,「何番目に～だ」も表現できるようになる。
This is the fifth largest city in the country.
これはその国で五番目に大きな都市だ。

● one of the -est+ 複数名詞　「最も～な内の一つ」

・実際には最上級表現が裸で使われるよりも，この one　of という表現とセットで使われることが多い。その理由は，英語の最上級表現が，そのまま使うと強すぎるために，one of と使うことで，弱めようというのが狙いである。
It is one of the best movies that I have ever watched.
それは私が今まで見た中で最高の映画の一つだ。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. He said it was（　　）exciting book he had ever read.

① the more　② the most　③ more　④ most

2. （　　）Mary's five brothers, Mike is the most talented.

① Across　② In　③ Over　④ Of

3. Nagoya is（　　）city in Japan.

① the largest third　② an third largest

③ the third largest　④ a large third

4. I have just finished reading this book. It was really（　　）best books I have ever read.

① any of the　② one of the　③ the　④ the one

●復習用シート

1	最上級の範囲× 2	全体・経験
2	上記を詳しく	of（in）～ , S have ever p.p.
3	何番目に～だ	the + 序数 +-est
4	最も～な内の一つ	one of the −est + 複数名詞

ポイント【3】最上級相当表現

●最上級相当表現とは？

・比較の中で，最重要表現の一つで，原級・比較級を用いて，最上級の意味を伝えられる表現である。形は原級・比較級にもかかわらず，意味は最上級となる。

●主語に否定語

・No other city in Japan is so big as Tokyo.　（原級）
・No other city in Japan is larger than Tokyo.　（比較級）
「日本で東京ほど（より）大きな都市はない。」
＝「日本で東京が一番大きな都市である。」
⇒ No other 単数名詞 is so ～ as（-er than）A.
「A ほど～なほかの名詞はない。」=A が一番～な名詞だ。

次のバージョンもある。
・Nothing is so precious as time.　（原級）
Nothing is more precious than time.（比較級）
「時間ほど（より）貴重なものはない。」＝時間が一番貴重だ。

● than 以下に any 「どの～」

・Tokyo is larger than any other city in Japan.　（比較級）
「東京は日本のほかのどの都市よりも大きい」＝東京は日本で一番大きな都市だ。
⇒ S is -er than any other 単数名詞 .
「S はほかのどの名詞より～だ」=S は一番～な名詞だ。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。2 は空所に入る語を書きなさい。

1. No other sport in Japan is (　　) as baseball.

① the most popular　　② most popular
③ more popular　　④ so popular

2. The beautiful shrine is older than any other building in my country.
= The beautiful shrine is (　　　　) (　　　　) building in my country.

3. Tom sings better than (　　) other boy in his class.

① any　　② all　　③ each　　④ every

4. I love chatting with my friends on the telephone. (　　) is more enjoyable.

① Nothing　　② There　　③ Here　　④ That

●復習用シート

1	最上級相当表現× 2	主語に否定語，than 以下に any
2	上記を詳しく	No other 単数名詞 is so ～ as (-er than) A.
3		A is -er than any other 単数名詞 .

復習テスト　第二十二回

次の見出しに適切な表現を選択肢から一つ選びなさい。

1. ～しかない

① no more than ～　② no less than ～
③ know better than to do　④ the + 序数 + -est

2. ～するほど愚かではない

① no more than ～　② no less than ～
③ know better than to do　④ the + 序数 + -est

3. ～もある

① no more than ～　② no less than ～
③ know better than to do　④ the + 序数 + -est

4. ～より年上だ

① be superior to　② be junior to
③ be senior to　④ be inferior to

5. ～より優れている

① be superior to　② be junior to
③ be senior to　④ be inferior to

6. ～より劣っている

① be superior to　② be junior to
③ be senior to　④ be inferior to

7. ～より年下だ

① be superior to　② be junior to
③ be senior to　④ be inferior to

8. A は他のどの名詞より～だ

① Any 名詞 is as ～ as A.　② A is ～ er than any other 単数名詞 .
③ A is as ～ as no other 単数名詞 .　④ Anything is ～ er than A.

NOTE

第 23 講　比較③

ポイント

【1】　比較応用①
【2】　比較応用②
【3】　比較総合演習

ポイント【1】比較応用①

●原級・比較級・最上級の強調

	原級	比較級	最上級
very	very good	×	the very best
much	×	much better	much the best
far（much の強調）	×	far better	far the best
even（still）	×	even better	×
by far	×	△	by far the best

●～ , much（still）less …．「～ではない，まして…ではない」

・～部分に否定文がきて，ここでの much は比較級 less の強調。よって，直訳すると，「～ではない，それ以上にずっと…ではない」となる。
I can't speak English, much less French.
私は英語を話せない，ましてフランス語も話せない。

●差を表す by

・She is taller than I by three inches.　彼女は私より 3 インチ背が高い。
・He is junior to you by five years.　彼はあなたより 5 歳年下だ。
・She came by the road.　彼女はその道を通って来た。
・You shouldn't judge a man by his appearances.
外見で人を判断すべきではない。
・I missed the train by a minute.　私は一分差で電車を乗り損ねた。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. I did not even see her, (　　) speak to her.

① much more　② less than　③ still more　④ much less

2. His son is younger than mine (　　) three years.

① by　② for　③ in　④ with

3. The museum is (　　) older than we think.

① very　② less　③ much　④ so

4. This is the (　　) best book I’ve ever read.

① far　② most　③ much　④ very

5. This comic is (　　) far the most interesting of all.

① too　② by　③ very　④ much

●復習用シート

1	比較級の強調× 4	much, far, even, still
2	～ , much less ….	～ではない，まして…ではない
3	差を表す～	by

ポイント【2】比較応用②

●比べるものは同じもの

・The population of Tokyo is three times as large as this city.　⇒　×
・The population of Tokyo is three times as large as that of this city.　⇒　○

＊なぜ上の文はだめで，下の文が正しいか？
⇒　上の文は比較対象が the population「人口」と this city「この都市」。比較対象は同じものでなければいけないので，下の文のように代名詞の that を使って比較対象を合わせる。

●何と何を比べているか？

・原級や比較級では，常に何と何とを比べているかの視点が必要となる。
He likes her better than me.　彼は私より彼女が好きだ。
He likes her better than I.　彼は私より彼女が好きだ。
＊日本語に訳すと，一見同じになってしまう上の二つの文は何が違うか？
⇒　than の前後で共通情報が省略される。上の文は He likes, 下の文は like her とすると, 上の文は「彼が私を好きな度合いより彼女を好きな度合いが強い」。下は「彼が彼女を好きな度合いが私が彼女を好きな度合いより強い」となる。

（例題）　以下の文は何と何を比べているか？
・She is not younger than she looks.

● the なしの最上級

・This lake is the deepest in the world.　この湖は世界で一番深い。
・This lake is deepest at that point.　この湖はあの地点が一番深い。
＊上の二つの文の違いは何か？
⇒　上の文は, 世界の他の湖と比べて一番深いから一つに限定される the を付ける。下の文は，他の湖と比べるわけではないので，一つに限定する the は不要。
・at most「多くても」
I have 1000 yen at most.　多くても 1000 円しか持っていない。

・at least「少なくとも」
I have 1000 yen at least.　少なくとも 1000 円は持っている。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. She is not so young as (　　).

① she looks　② she looked at　③ she looks at　④ she was looked

2. Every student in my school is expected to study at (　　) five hours every day.

① all　② once　③ last　④ least

3. It's almost five o'clock so we have only three more minutes (　　).

① at first　② at last　③ at least　④ at most

4. The population of Sapporo is smaller than (　　) of Tokyo.

① one　② that　③ it　④ they

●復習用シート

1	比較対象の繰り返しを避けるもの	that
2	at most	多くても
3	at least	少なくとも

ポイント【3】比較総合演習

＊このポイントは，今までやった比較に関する膨大な知識を定着させて，＋αの知識を身に付けるとても大切な講義です。予習を必ずやって空欄を埋めてから，講義にのぞんでください。

< 原級の重要表現 >

① A というよりむしろ B　　⇒　(　　　　　　　　)

＊次の英文は正しいか否か？

・She is a singer rather than an actress. 彼女は女優というよりむしろ歌手だ。

② A の何倍〜　　⇒　(　　　　　　　　)

③ 出来る限り〜　　⇒　(　　　　　　　　)

< 比較級の重要表現 >

④ 〜すればするほど，それだけ…　　⇒　(　　　　　　　　)

⑤ B と同様に A ではない　　⇒　(　　　　　　　　)

＊次の英文は正しいか否か？

・A whale is no less a mammal than a horse is. 鯨は馬と同様に哺乳類だ。

⑥ 二つの内で〜な方　　⇒　(　　　　　　　　)

⑦ 〜するほど愚かではない　　⇒　(　　　　　　　　)

⑧ ～しかない ⇒ (　　　)

⑨ ～より年上（年下）だ ⇒ (　　　)

⑩ ～より優れている（劣っている） ⇒ (　　　)

⑪ 比較級を強調できるもの× 4 ⇒ (　　　)

< 最上級相当表現 >

⑫ A ほど～な他の名詞はない
⇒ (　　　)

⑬ 時間ほど貴重なものはない
⇒ (　　　)

⑭ A は他のどの名詞より～だ
⇒ (　　　)

復習テスト　　第二十三回

次の見出しに適切な表現を選択肢から一つ選びなさい。

1. A は他のどの名詞より〜だ

①	Any 名詞 is as ～ as A.　② A is ～ er than no other 単数名詞 .
③ A is as ～ as no other 単数名詞 .　④ No other 単数名詞 is -er than A.

2. 比較級を強調できるもの

① very　② too　③ better　④ much

3. まして〜ない

① more less ～　② less than ～
③ much less ～　④ less much ～

4. 差を表せる前置詞

① in　② at　③ for　④ by

5. せいぜい

① at least　② no less than
③ no more than　④ at most

6. 少なくとも

① at least　② no less than
③ no more than　④ at most

7. A と同様に〜

① the + 比較級 of the two　② the + 比較級 ～ , the + 比較級 ….
③ no more ～ than A　④ no less ～ than A

8. The population of Yokohama is smaller than (　　) of Tokyo.

① one　② that　③ it　④ they

NOTE

第 24 講　接続詞

ポイント

【1】　that 絡み
【2】　区別が必要な接続詞
【3】　副詞・名詞からの接続詞への転用

ポイント【1】that 絡み

●名詞節の that

・名詞節の that「〜ということ」
That you study English now is a good idea.
⇒　It is a good idea that you study English now.
あなたが今英語を学ぶというのは良い考えだ。
I know that you are my friend. 私はあなたが私の友人と分かっている。
The trouble is that she doesn’t understand you at all.
困ったことに彼女はあなたを全く理解していない。

・同格の that　名詞 that 〜「〜という名詞」
The fact that you are my friend is important.
あなたが私の友人だという事実が重要だ。
The news that he survived the accident delighted me.
彼がその事故を生き延びたという知らせは私を喜ばせた。

● so（such）〜 that …. 「とても〜なので…」

・so 〜 that …
This is so beautiful a picture that I can’t express it by words.
これはとても美しい絵なので言葉で言い表せない。
・such 〜 that …
This is such a beautiful picture that I can’t express it by words.
これはとても美しい絵なので言葉で言い表せない。
＊ so と such の違いは ?
⇒　so は副詞。名詞に直接かかることができない。
such は形容詞。名詞に直接かかることができる。

● so that S 助動詞　「S が～するように」

・Let’s take an express train so that we can get there 20 minutes earlier.
　私達がそこに二十分早く着けるように急行に乗ろう。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. （　　）she believes you is hard to believe.
　① What　② That　③ Whatever　④ Whenever

2. The fact（　　）she wrote her essay is clear.
　① that　② how　③ in which　④ which

3. She is（　　）a liar that you shouldn’t trust her.
　① so　② such　③ very　④ quite

4. I was（　　）that I went to bed early.
　① so tired　② too tired　③ much tired　④ such tired

5. I drew a picture（　　）my story will be clearer.
　① although　② in order　③ so that　④ for

●復習用シート

1	とても～なので…× 2	so ～ that …, such ～ that …
2	～という知らせ（事実）	the news（fact）that ～
3	S が～するように	so that S 助動詞

ポイント【2】区別が必要な接続詞

● if「もし～なら」vs. unless「(もし) ～しない限り」

・If this is the case, we have to help him right now.
もしこれが事実なら，私達は彼を今すぐ助けなければならない。
・You will never know unless you try it.
やってみない限り，決してわかることはない。

● by the time S V「S が V する時までには」vs. until S V「S が V するまでずっと」

・By the time she arrived, I entered the stadium.
彼女が着く時までには，私はスタジアムに入った。
・I have to stay here until the manager comes back.
部長が戻ってくるまでずっと，ここにいなければならない。

● as

・時（～すると），比例（～するにつれて）
As I got there, he left there. 私がそこに着くと，彼はそこを離れてしまった。
As it grew darker, it became colder.　暗くなるにつれて，寒くなっていった。
・理由（～なので）
As he is a married man, he has to think of his wife.
彼は既婚者なので，妻のことを考えなければいけない。
・様態（～ように）
Do in Rome as the Romans do. 郷に入りては郷に従え。

● since

・時（～して以来）
She has worked since she left school.
彼女は学校を出て以来ずっと働いている。
・理由（～なので）
Since we don’t trust her, we should not employ her.
私達は彼女を信頼していないので，雇うべきではない。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. They won’t do anything (　　) you pay them in advance.

① which　② when　③ unless　④ if

2. We waited indoors (　　) the rain stopped.

① because　② which　③ if　④ until

3. We do not necessarily grow wiser (　　) we grow older.

① since　② as　③ which　④ than

4. Ever (　　) we were children, we have known each other.

① though　② since　③ for　④ because

5. (　　) I had a headache, I went to bed early.

① What　② That　③ Unless　④ Since

●復習用シート

1	Unless S V,	S が V しない限り
2	Until S V,	S が V するまでずっと
3	By the time S V,	S が V する時までには
4	比例の as	～するにつれて，比較級とセット
5	様態の as	～ように
6	理由の since	～なので
7	時の since	～して以来

ポイント【3】副詞・名詞からの接続詞への転用

●副詞・前置詞句から接続詞への転用

・now that ～ ,「今や～なので」
Now that I have a child, I have to work harder.
今や子供がいるので，もっと頑張らないといけない。

・once S V,「一度 S が V すると」
Once you begin, you must continue.
一度始めたら，続けなければいけない。

・every（each）time S V, 「S が V する度に」
Every time I see her, she looks happy.
彼女を見るたびに，幸せに見える。

・in case S V,「S が V する場合に備えて」
You must take an umbrella with you in case it rains.
雨が降る場合に備えて，傘を持っていかなければいけない。

●～するとすぐに

・As soon as S V, ….「S が V するとすぐに」
As soon as you arrive in Sapporo, please let me know.
札幌に着いたらすぐに，知らせてください。

・No sooner A than B.「A するとすぐに B」
No sooner had he gotten home than it started to rain.
彼が家に着くとすぐに雨が降り始めた。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①〜④の選択肢から一つ選びなさい。

1. I'll ask her (　　) she arrives.

① as far as　② as little as　③ as soon as　④ as much as

2. (　　) had he sat down than the phone rang.

① No sooner　② Scarcely　③ Not until　④ Hardly

3. (　　) he has gone, I can no longer see him.

① Upon that　② Since that　③ Now that　④ For that

4. You'll like the place (　　) you get used to it.

① far　② though　③ so　④ once

5. You must take your sweater (　　) it snows.

① unless　② so that　③ in case　④ but that

●復習用シート

1	Now that 〜 ,	今や〜なので
2	Once 〜 ,	一度〜すると,
3	In case 〜 ,	〜する場合に備えて
4	As soon as 〜 ,	〜するとすぐに
5	No sooner A than B.	A するとすぐに B

復習テスト　第二十四回

次の見出しに適切な表現を選択肢から一つ選びなさい。

1. とても～なので
①so that S 助動詞　②so ～ that …

2. ～するように
①so that S 助動詞　②so ～ that …

3. ～しない限り
①until　②unless　③since　④as

4. ～して以来
①until　②unless　③since　④as

5. ～するにつれて
①until　②unless　③since　④as

6. ～するまでずっと
①until　②unless　③since　④as

7. 一度～すると
①now that　②once　③in case　④as soon as

8. ～するとすぐに
①now that　②once　③in case　④as soon as

9. 今や～なので
①now that　②once　③in case　④as soon as

10. ～する場合に備えて
①now that　②once　③in case　④as soon as

NOTE

〈 Memo 〉

高１・高２スタンダードレベル英語＜文法・読解編＞（後編）解答編

本講座では，解答編もただ答えを載せるものではなく，徹底して受講生の復習を意識した構成にしました。

この講座は，これから広がる大きな英語の世界の基礎を固める大切な始まりです。何より重視してほしいのが，英語学習の習慣。授業を聞いて終わりにしない，復習の大切さ・授業に準備をしてのぞむ，予習の大切さ，英語学習の繰り返すことの大切さ，これを念頭に英語学習の良いスタートを切ってください。講義では，全訳はしませんから，この解答の掲載している全訳を参考にしてください。

予習⇒授業⇒復習⇒復習テストのサイクルで，理解⇒定着⇒実践のサイクルで，英語力を徹底して高めていきましょう。

第 13 講　　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. a stolen bag　　盗まれたバッグ
2. a girl walking down the street　　通りを歩いている少女
3. a letter written in Spanish　　スペイン語で書かれている手紙
4. I’m sorry to have kept you waiting.　　待たせ続けてごめんなさい。
5. I must have my car repaired as soon as possible.
　　私は出来る限り早く車を修理してもらわなければならない。

ポイント【2】問題演習の解答

1. excited　　私はそんな有名人に会えてとても興奮していた。
2. disappointing　　その映画の結末は失望するものだった。
3. shocked　　「メアリーに何が起きたの？」
　　「彼女はショックを受けているように思える」
4. pleased　　彼は来週彼女に会えて喜ぶだろう。
5. surprising　　ソビエト連邦の崩壊の知らせは，私達にとって驚きであった。

ポイント【3】問題演習の解答

1. closed　　彼は目を閉じたまま까まっすぐ歩ける。
2. folded　　彼は腕を組んだまま入り口のそばに立っていた。
3. standing　　私はあなたがそこに立った状況では歌を歌えない。
4. broken　　彼は足を骨折して床に横になっていた。

第 14 講　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. Turning to the left, you’ll see the museum.
   左に曲がると，博物館が見えます。
2. Seen from an airplane, the island was very beautiful.
   飛行機から見ると，その島はとても美しかった。
3. Living here for many years, I know many sightseeing spots.
   何年もここに住んでいるので，多くの観光スポットを知っている。
4. She studied hard, entering the university.
   彼女は一生懸命勉強して，その大学に入った。

ポイント【2】問題演習の解答

1. Not knowing what to say, I didn’t say anything.
   何を言うべきか分からなかったので，私は何も言わなかった。
2. It starting raining yesterday, the picnic was postponed.
   昨日雨が降り始めたので，ピクニックは延期された。
3. Having done his homework, he took a bath.
   宿題を終えてから，彼は風呂に入った。
4. Compared with Tom, Mike is more reliable.
   トムと比べると，マイクはより信頼できる。

ポイント【3】問題演習の解答

1. 上を見上げると
2. 左に曲がると
3. 飛行機から見ると
4. 何年もここで暮らしているので
5. その大学に入った
6. ソファでテレビを見ながら

第 15 講　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ① 彼は家族が裕福ではないことを恥じている。
2. ① 雪が降り始めたので，私達は駅までバスに乗った。
3. ④ バスがなかったので，家まで歩いて帰らなければならなかった。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ④ ここに私があなたに買うと約束したペンがある。
2. ③ 彼女は家を出て，イタリアに行って，愛を見つけることを願った。
3. ④ どうか家に帰る途中，この手紙を出すのを忘れないで。
4. ③ 母への手紙を書き終えましたか？
5. ③ 彼女は昔の彼氏に会うのを避けようとした。

ポイント【3】問題演習の解答

1. ④ 私は本当にいつか再びそこに行くのが楽しみだ。
2. ④ 私は海外旅行するのに慣れている。
3. ① 私達は彼らのオファーを受け入れざるを得なかった。
4. ③ あなたは両親への手紙を書くのを延期すべきではない。
5. without　言うまでもないが，健康は富に勝る。

第 16 講　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ④ もし私が彼女の電話番号を知っていたら，昨日彼女に電話できたのに。

2. ② もしあなたの鼻が今より高かったら，とても美しいのに。

3. ④ もし彼がもうちょっと一生懸命勉強していたら，試験に合格したのに。

4. ① もし彼が日本にいたら，たぶんそんな風に振る舞うだろう。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ④ 百万円あったらなあ。

2. ④ その子供は賢い。まるで大人の様に話をする。

3. ② そろそろ次の授業の宿題をやる時間だ。

4. ① 彼はその当時裕福だったらなあと願う。

5. ⑥－③－⑤－④－①－②
   He talks as if he had heard about it.

ポイント【3】問題演習の解答

1. ② 万が一何か起きたら，私に知らせてください。

2. ③ 仮に太陽が消えたら，この世に何が起きるだろうか。

3. ④ あなたの助けがなかったら，私は成功できなかったろうに。

4. ③―②―①－④－⑤

5. ④ 妻の助けがなかったら，彼は成功しなかっただろう。

第 17 講　　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ② あなたの助けがなかったら，私達は山頂にたどり着けなかった。

2. ③ 万が一彼が助けを必要としていたら，私に知らせて。

3. ① 太陽が西から昇っても，それを黙っています。

4. ③ 私があなたの立場だったら，その会社とは関わらないだろう。

5. ②—④－③－①

6. ② 私はとても疲れていた。さもなければ，昨晩パーティーに行っただろうに。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ② その先生は彼女に自分の歴史の講義に出るようにすすめた。

2. ② 私は私達が家に帰るべきだと提案した。

3. ④ 彼は母親が彼の車に鍵を戻すように要求した。

第 18 講　　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ② これは私が滞在していたホテルだ。

2. ① フランスは私がずっと行きたかった国だ。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ② あなたはギターを弾いている女の子を知っていますか？

2. ③ 飛行機で会った少女が私に手紙を送ってきた。

3. ① アメリカは消費している石油の 50%を輸入している。

4. ② 天は自ら助くる者を助く。

5. ① その部屋にいた誰が私を呼んだの？

ポイント【3】問題演習の解答

1. ④ ここはシェークスピアが生まれた家だ。

2. ② あなたが私にそんなことを言う理由がない。

3. ① 私達がダンスに行った日は，先週の日曜日だった。

4. ② 列車事故があった。そういう訳で，彼は遅れた。

5. ① コンピューターは私達の生き方を変えた。

第 19 講　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ③ 私は財布を入れたバッグを見つけられない。
2. ③ 東京に着いた日を覚えている。
3. ③ 彼女が座っていた椅子はパイプでできていた。
4. ② 彼には誇りに思う利口な娘がいる。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ④ あなたは彼にやってもらいたいことを彼に言うべきだ。
2. ④ 彼女は稼いだものを娘に費やしている。
3. ② 現代の東京は，30 年前と違う。
4. ③ これはいわゆる穴居人の絵画だ。
5. ④ その日は風が強かった，さらに悪いことに雨が降っていた。

ポイント【3】問題演習の解答

1. ④ あなたは自分のためになるような友人を選ぶべきだ。
2. ③ 彼女は英語を話せないと言ったが，それは真実ではなかった。
3. ③ 私は彼が持っているのと同じ本を買いたい。
4. ② 昨年の冬，ロンドンに行ったが，そこは考えていたより寒くなかった。
5. ④ この会社で働いた結果として，将来の妻と会って，彼女もそこで働いていた。

第 20 講　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ③ 彼女は自分に反対する人なら誰にでも怒る。
2. ③ 私達は沢山持っている。このキャンディーを食べたい人誰にでもあげていいよ。
3. ④ たとえどれほど難しくても，最善を尽くさなければならない。
4. ④ あなたが好きなものを何でも持ってきてください。
5. ④ 彼に話したいと頼むときはいつでも，秘書はいつも彼は会議と言う。

ポイント【2】問題演習の解答

1. 彼女が探していた家はメインストリートにあった。
2. 自転車を盗まれた少年はそれがなくなったと両親に報告した。
3. 私はもっと快適な家に移れる日が来るのを願っている。
4. 私は子供が好きだ。そういう理由で，私は先生になった。
5. 初め簡単に思えるものは，よくあとになって難しいものと分かる。
6. 彼女の昇進は私達の彼女の見方を変えるだろう。
7. 彼は静かなままだったが，それが彼女を怒らせた。

第 21 講　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ③ その大学は，どんな生徒も望む最高の美しい学習環境にある。
2. ① 霜は近接した丘より頻繁に谷や低地に立つ。
3. ④ 新薬は以前の治療薬より安全で副作用が少ない。
4. ① 以前より多くの女性が大学に通っていた。
5. ③ 三兄弟の中で，マイクは一番歌がうまかった。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ① 先週ほど寒くはない。
2. ③ 彼の家では部長は主人というより召使だ。
3. ① 彼女は両親に出来る限り早く家に戻ると言った。
4. ③ この国の人口は，日本の人口の十倍多い。
5. ③ ここは日本の二倍雨が降る。

ポイント【3】問題演習の解答

1. ② こっちが二つの内でより美しい方だ。
2. ② 英語を勉強すればするほど，それだけますますそれを面白いと思うようになった。
3. ④ マイクはトムと同様に泳げない。

第 22 講　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ② あなたはそんな危険な場所に行くほど愚かであるべきではない。
2. ② 彼は私に 1000 ドルしか払わなかった。
3. ④ 彼女はあなたより五歳年下だ。
4. ③ 彼女は私よりフランス語が上手だ。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ② 彼は，それは今まで読んだ中で，一番面白い本だと言った。
2. ④ メアリーの五人の兄弟の中で，マイクが一番才能がある。
3. ③ 名古屋は日本で三番目に大きな都市だ。
4. ②　私はこの本を読み終えたばかりだ。それは今まで読んだ中で本当に最高の本の一つだった。

ポイント【3】問題演習の解答

1. ④ 日本で野球ほど人気のある他のスポーツはない。
2. the oldest　その美しい神社は私の国の他のどの建物よりも古い。
3. ① トムはクラスの他のどの少年より歌がうまい。
4. ① 私は電話で友達とおしゃべりするのが大好きだ。これより面白いものはない。

第 23 講　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ④ 私は彼女を見ることすらしなかった，まして話すことなんてなかった。
2. ① 彼の息子は私の息子より 3 歳若い。
3. ③ その博物館は，私達が考えるよりずっと古い。
4. ④ これは私が読んだなかで，本当に最高の本だ。
5. ② この漫画はすべての中で，本当に一番面白い。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ① 彼女は見た目ほど若くない。
2. ④ 私の学校の全ての生徒は，毎日少なくとも 5 時間勉強すると思われている。
3. ④ ほぼ 5 時だから，多くても 3 分程度しかない。
4. ② 札幌の人口は東京より少ない。

第 24 講　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ② 彼女があなたを信じていることは信じがたい。
2. ① 彼女が自分の論文を書いたという事実は明らかだ。
3. ② 彼女はとても嘘つきなので，信頼すべきではない。
4. ① 私はとても疲れたので，早く寝た。
5. ③ 私は話がもっと明らかになるように絵を描いた。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ③ あなたは前もって彼らにお金を支払わない限り，彼らは何もしないだろう。
2. ④ 雨が止むまでずっと私達は屋内で待っていた。
3. ② 私達は年を取るにつれて，必ずしも賢くなるわけではない。
4. ② 私達は子供だった時からずっとお互いを知っている。
5. ④ 頭痛がしたので，早く寝た。

ポイント【3】問題演習の解答

1. ③ 彼女が着いたらすぐに，彼女に尋ねてみるよ。
2. ① 彼が座るとすぐに，電話が鳴った。
3. ③ 今や彼は去ってしまったので，もう彼に会うことはできない。
4. ④ 一度そこに慣れると，あなたはその場所を気に入るよ。
5. ③ 雪が降る場合に備えて，セーターを持っていかなければならない。

復習テスト　解答

第十三回

1. ②　2. ③　3. ③　4. ③
5. ③

第十四回

1. ④　2. ②　3. ④　4. ③
5. ④

第十五回

1. ④　2. ③　3. ③　4. ①
5. ②　6. ②　7. ①　8. ②
9. ③

第十六回

1. ②　2. ③　3. ③　4. ④
5. ③　6. ④　7. ③　8. ①

第十七回

1. ③　2. ④　3. ③　4. ③
5. ②　6. ①

第十八回

1. ①　2. ②　3. ②　4. ①
5. ④　6. ①　7. ③　8. ①
9. ③　10. ②

第十九回

1. ②	2. ①	3. ③	4. ④
5. ①	6. ①	7. ③	8. ①

第二十回

1. ④	2. ①	3. ①	4. ④
5. ②	6. ③	7. ①	8. ②

第二十一回

1. ①	2. ④	3. ③	4. ②
5. ③	6. ②	7. ①	

第二十二回

1. ①	2. ③	3. ②	4. ③
5. ①	6. ④	7. ②	8. ②

第二十三回

1. ④	2. ④	3. ③	4. ④
5. ④	6. ①	7. ④	8. ②

第二十四回

1. ②	2. ①	3. ②	4. ③
5. ④	6. ①	7. ②	8. ④
9. ①	10. ③		

〈 Memo 〉